

2025年3月期 第1四半期決算 投資家向け説明会

2024年8月7日

ソフトバンクグループ株式会社



免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（以下SBGと併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものではありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績を保証するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド（下記で別途定義）並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」(https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor) をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依拠してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測若しくは予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設定又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法（以下「証券取引所法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やLINEヤフー株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券と同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Global Advisers Limited（以下「SBGA」）、SB Investment Advisers (UK) Limited（以下「SBIA」）及びそれらの関係会社を含むSBGの子会社（以下併せて「SBファンド運用会社」）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」）のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、SBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド1」）、SBGAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund II-2 L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド2」）及びSBGAとその関係会社によって運用されているSBLA Latin America Fund LLC（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ラテンアメリカ・ファンド」）を含みます。

SBファンド（ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2並びにラテンアメリカ・ファンドを含む）、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとかかわらずこれを表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつかの要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBGA及びSBIAは、ビジョン・ファンド1、ビジョン・ファンド2及びラテンアメリカファンドの運用に関して、相互にSBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを採っています。SBGA又はSBIAによって運用されるSBファンドは、それぞれSBGA単独又はSBIA単独で運用されています。

本資料における為替換算レート

(円)

期中平均レート	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4	FY24/Q1	FY24/Q2	FY24/Q3	FY24/Q4
1米ドル	138.11	145.44	147.00	147.87	156.53			
期末レート	2023/6月末	2023/9月末	2023/12月末	2024/3月末	2024/6月末	2024/9月末	2024/12月末	2025/3月末
1米ドル				151.41	161.07			

略称について

本資料では、以下の略称は以下の意味を指す。なお、企業名から「株式会社」や「(株)」を省略している箇所がある。

略称	意味 (傘下子会社がある場合、それを含む)
SBG	ソフトバンクグループ(株) (単体)
当社	ソフトバンクグループ(株)および子会社
SBKK	ソフトバンク(株)
SB Northstar	SB Northstar LP
SVF1 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド1	SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル
SVF2 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド2	SoftBank Vision Fund II-2 L.P.
LatAmファンド または ラテンアメリカ・ファンド	SBLA Latin America Fund LLC
SVF	SVF1、SVF2およびLatAmファンド
SBIA	SB Investment Advisers (UK) Limited
SBGA	SB Global Advisers Limited
Arm または アーム	Arm Holdings plc
Tモバイル	Sprintと合併後のT-Mobile US, Inc.
ドイツテレコム	Deutsche Telekom AG
アリババ	Alibaba Group Holding Limited

その他

本資料において端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。

財務編

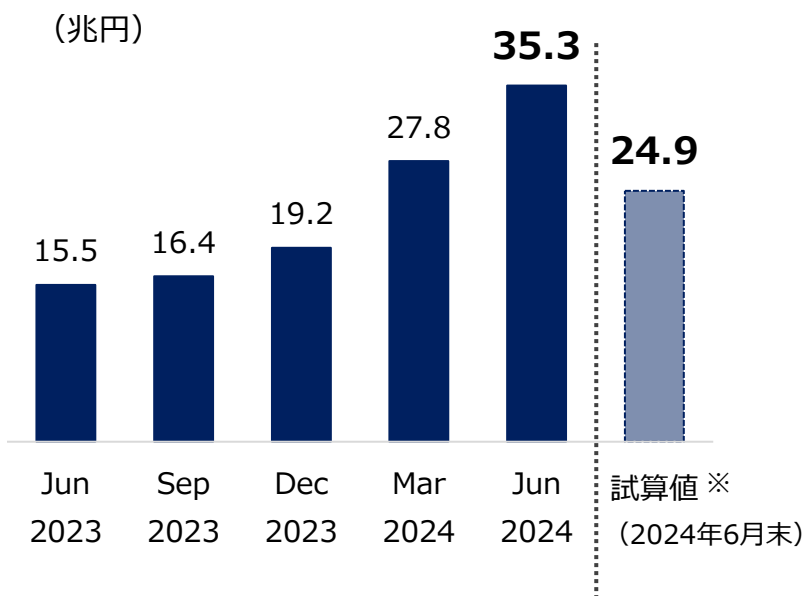
“SBG単体”の財務指標は、別段記載のない限り、連結グループから独立採算子会社を除いた数値を示します。独立採算子会社は、SBKK（LINEヤフーおよびPayPayをはじめとする子会社を含む）、アーム、SVF1、SVF2、LatAmファンド等です。

市場環境の急変時でも財務健全性は不変

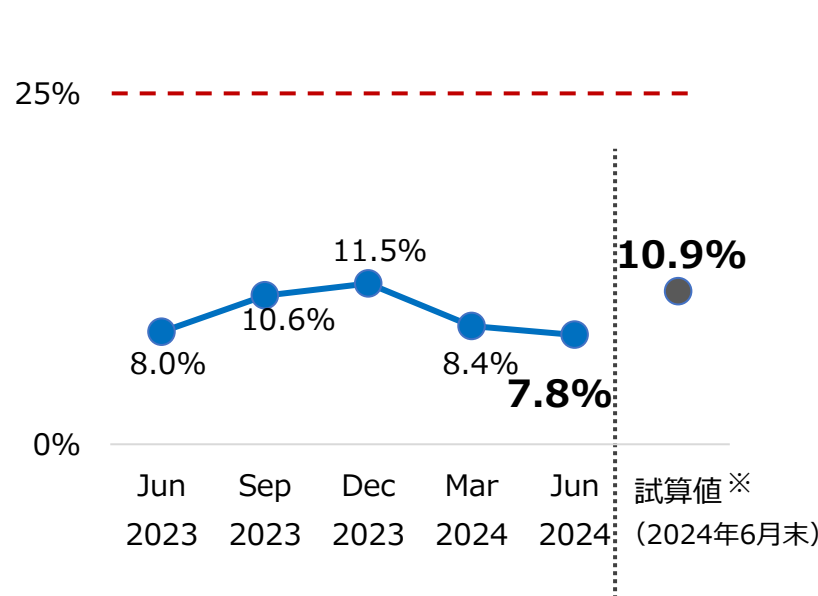
- 十分に余裕があるLTV水準
- FY2024の社債リファイナンスは完了
- 潤沢な手元流動性を保持

※ 試算値
(2024年6月末)
2024年8月6日時点の
株価・為替レート適用

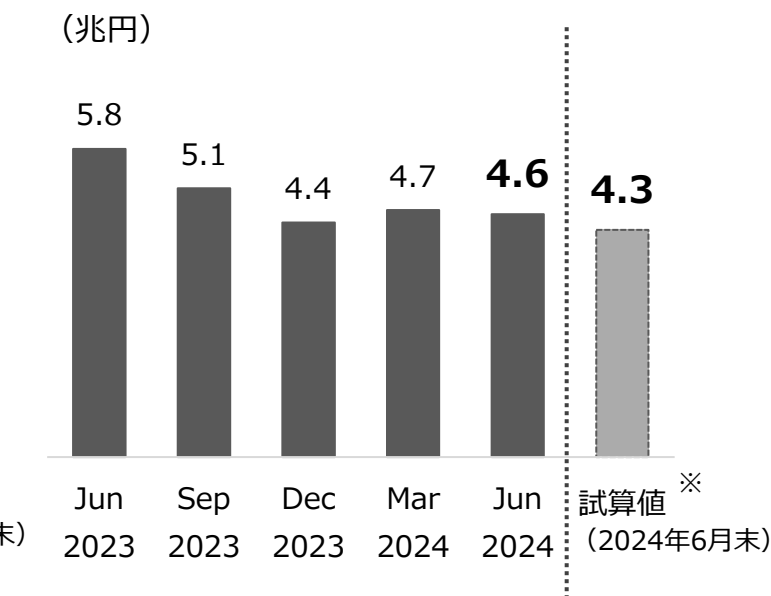
NAV



LTV



手元流動性*1

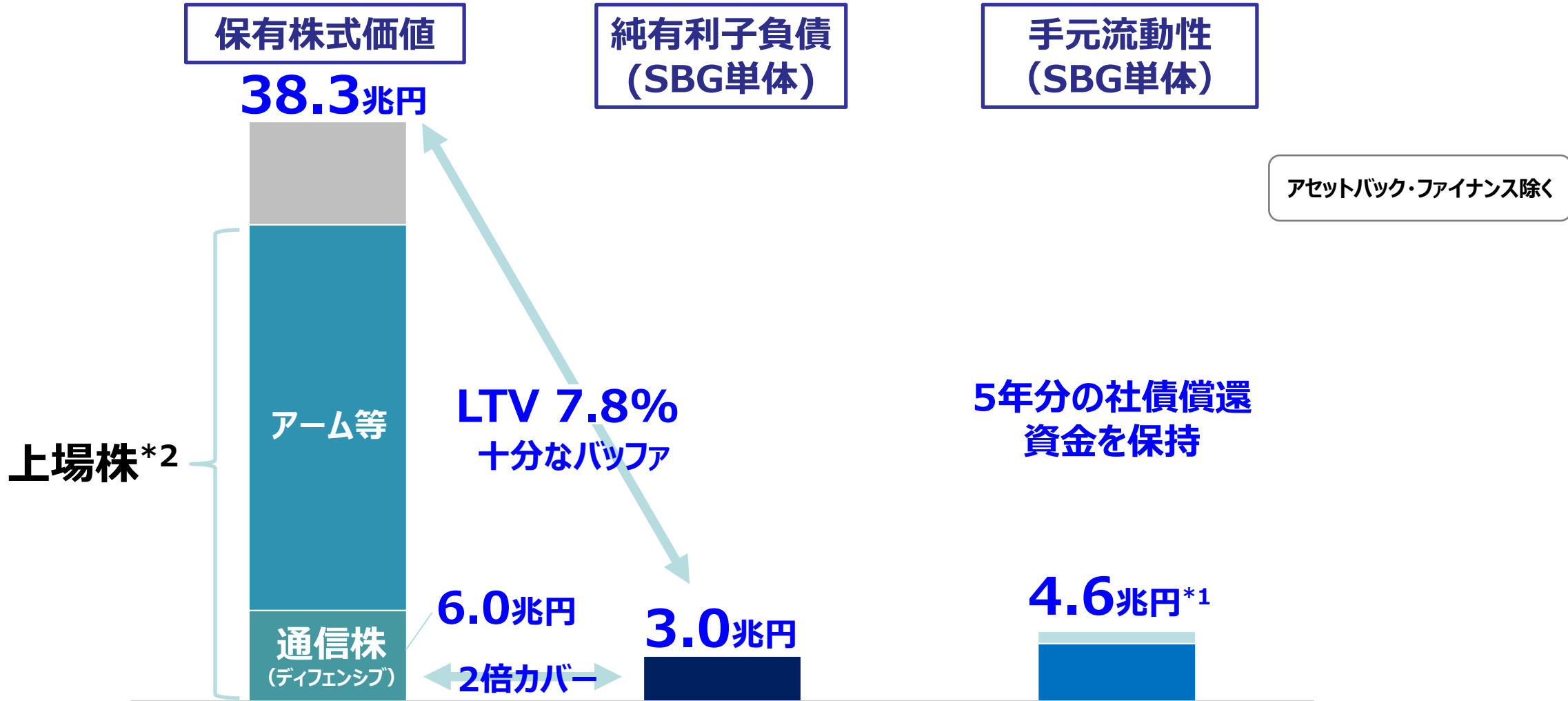


(注) 試算値 (2024年6月末) : 2024年6月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、同年8月6日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない。手元流動性の試算値 (2024年6月末) については、6月末時点の外貨建残高に2024年8月6日時点の為替レートを反映して算出

*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等)+債券投資+コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース。2023年9月末より、SBG単体手元流動性にSB Northstarの債券投資を含む。

6月末 - 市場変動についての考え方

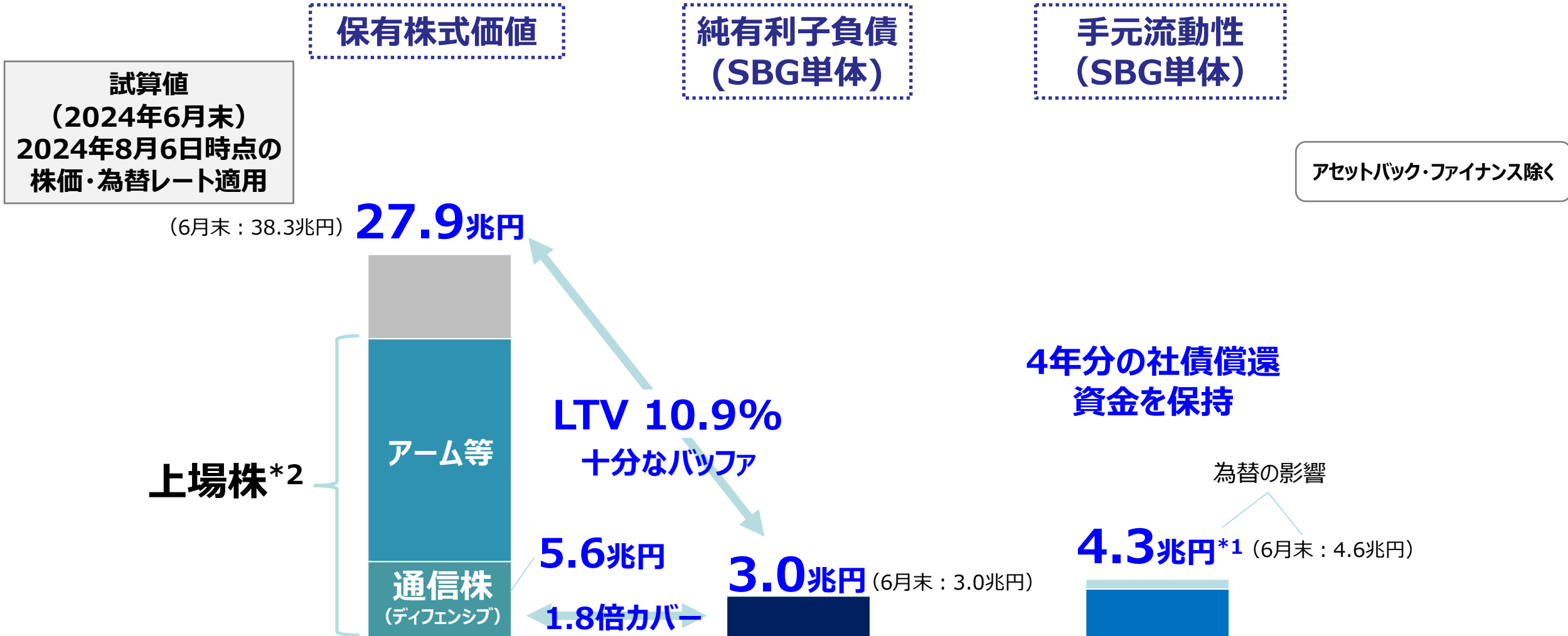
低位なLTVと潤沢な手元流動性により急激な市場変動も十分吸収可能



*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットメントライン未使用枠 (薄色)。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。)
 *2 2024年6月末時点のアーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他の上場株式を含む。(ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)

試算値（6月末） - 市場変動についての考え方：株価・為替の短期変動

足元は市況急変も、余裕のあるLTV水準で管理



(注) 試算値 (2024年6月末) : 2024年6月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、同年8月6日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない。手元流動性の試算値 (2024年6月末) については、6月末時点の外貨建残高に2024年8月6日時点の為替レートを反映して算出

*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットライン未使用枠 (薄色)。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。)

*2 2024年6月末時点のアーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他の上場株式を含む。(ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)

市場変動についての考え方

短期的な市場変動に左右されない堅固な財務を有する

短期変動

FY24の主なテーマ

- 各国景気動向
- バリュエーション見直し
- Fed利下げ・日銀利上げ
- 急激な円高進行

株価・為替

- 余裕度のあるLTV水準：
 - 市場急変時にも大幅なバッファあり
 - 保有上場株*のうち6兆円は通信株（ディフェンシブ）
- 豊富な手元流動性：
 - 2年分の社債償還資金を常に保持
 - 資金化・投資ペースはコントロール可能

金利

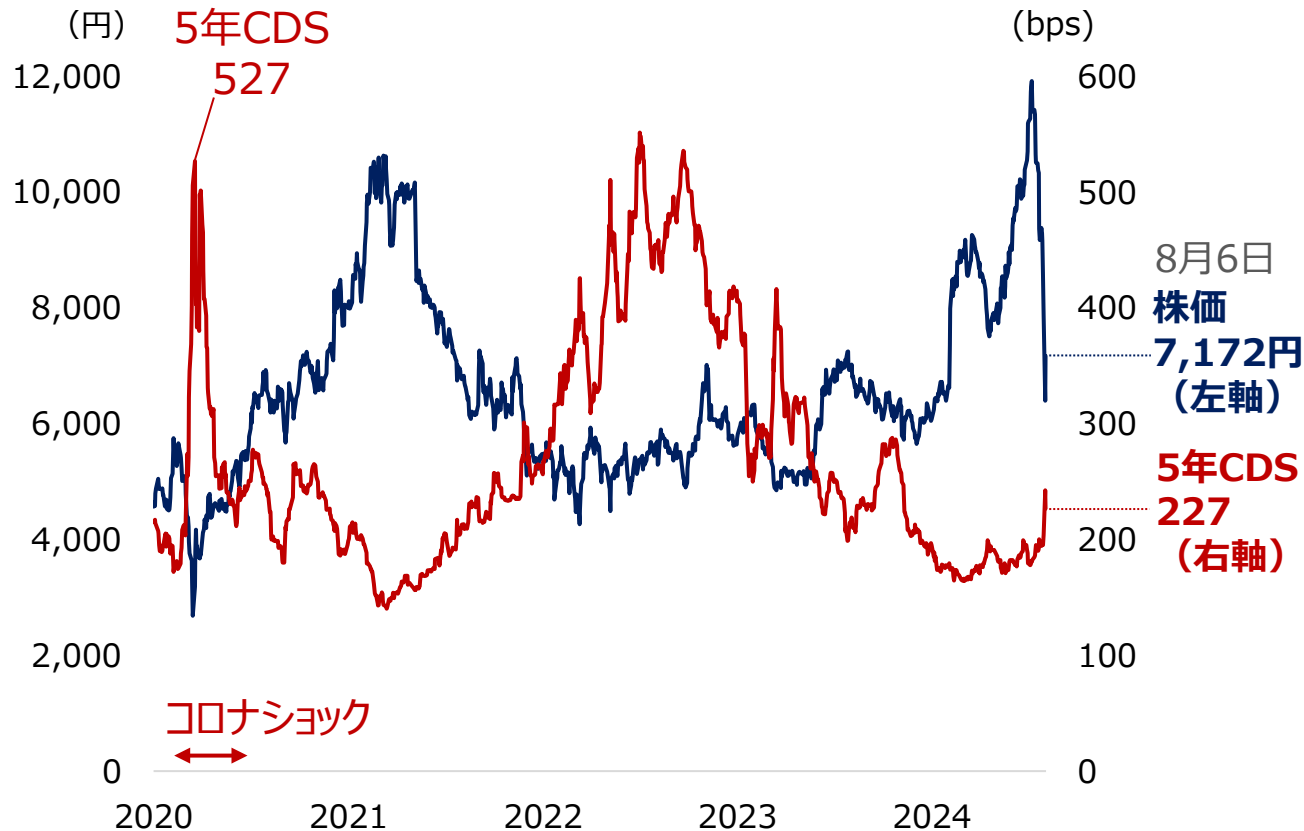
- 利払のNAV変動に対する影響は軽微
- 固定調達が多く、かつ満期分散のため利払急増リスクなし

* 2024年6月末時点のアーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他の上場株式を含む。（ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む）

2020年コロナショック時との比較

コロナショック比でCDSの変動は限定的。現在は盤石な財務体制を有する

当社株価・CDS推移*1



- | | |
|-----------------|-----------------|
| 2020年3月末 | 2024年6月末 |
| • LTV 14.2% | • LTV 7.8% |
| • 手元流動性 1.8兆円*2 | • 手元流動性 4.6兆円*3 |

2020年の懸念材料

- ✗ NAV減少
- ✗ 信用力悪化
- ✗ 投資額拡大
- ✗ 流動性への疑念

現状

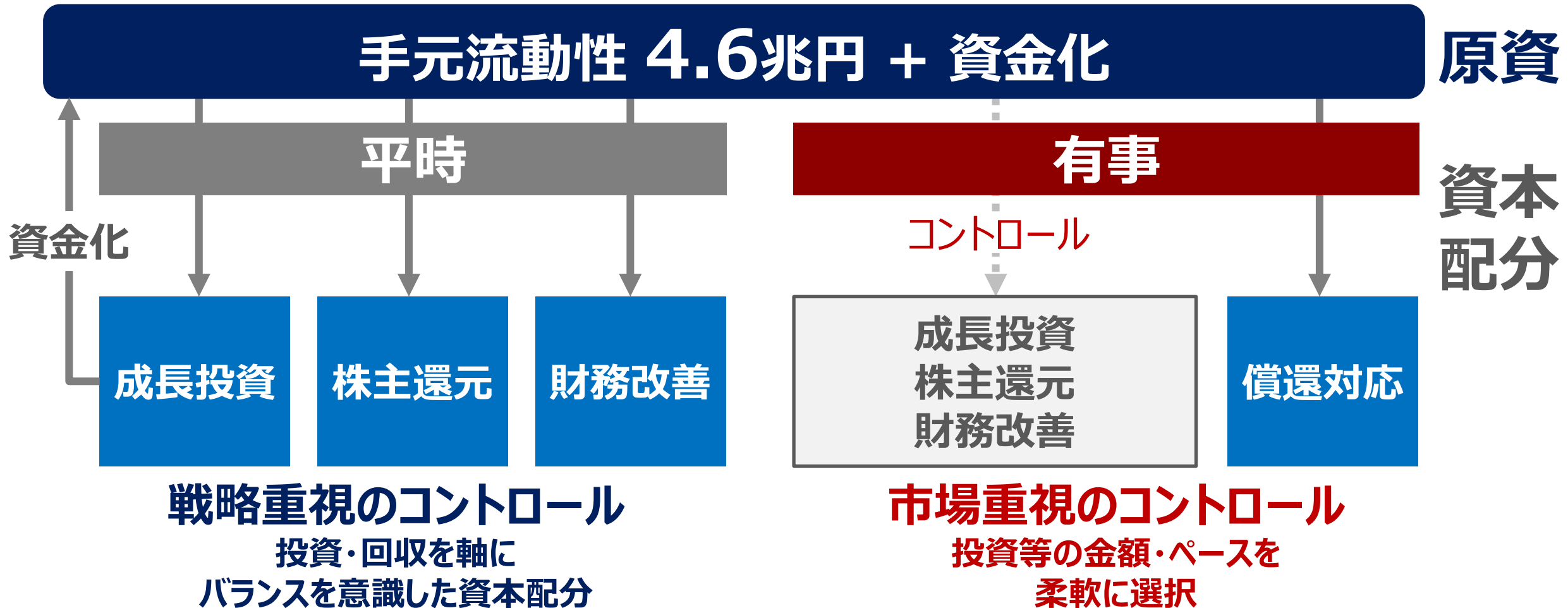
- NAV成長
- LTV低位安定
4兆円超の手元流動性
- 投資をコントロール
- 大規模な資金化実績

*1 2024年8月6日時点。BloombergおよびCapital IQを基に当社作成

*2 現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資。SBG単体ベース。2020年3月末時点のコミットメントラインの未使用枠はゼロ。

*3 現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+債券投資+コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。)

あらゆる環境変化に適応
(投資ペース・規模は完全にコントロール可能)



(注) 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットライン未使用枠。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。)

FY2024Q1 財務サマリー

過去最大のNAVを記録。LTVは過去最低。社債リファイナンスは完了 AIへの戦略投資を継続

<p>NAV・LTV</p>	<p>NAV 35.3兆円（前年度末比 +7.5兆円） LTV 7.8%（前年度末比 -0.6ポイント） 純有利子負債 3.0兆円（前年度末比 +0.4兆円） 手元流動性 4.6兆円^{*1}（前年度末比 -0.1兆円）</p>
<p>財務</p>	<p>社債のリファイナンスを実行</p> <ul style="list-style-type: none"> - 国内債：償還 4,500億円、発行 6,500億円（ホール債 1,000億円+リテール債 5,500億円） - （7月）外債（ドル・ユーロ）^{*2}：償還 計1,853億円相当、発行 計3,019億円相当 <p>JCR・S&Pともに1ノッチ格上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> - （4月）JCR: A-（安定的）→ A（安定的） - （5月）S&P: BB（ポジティブ）→ BB+（安定的）
<p>投資</p>	<p>成長投資を順次実行。投資損益も黒字に転換</p> <ul style="list-style-type: none"> - Q1投資額 \$1.9B（Wayveへの投資等） - 投資利益 5,597億円：持株会社投資事業・SVF事業ともに利益を計上

*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットメントライン未使用枠。2024年6月末時点でコミットメントラインは全額未使用（7,950億円相当）。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。）

*2 スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=161.07円、1ユーロ=172.33円にて換算

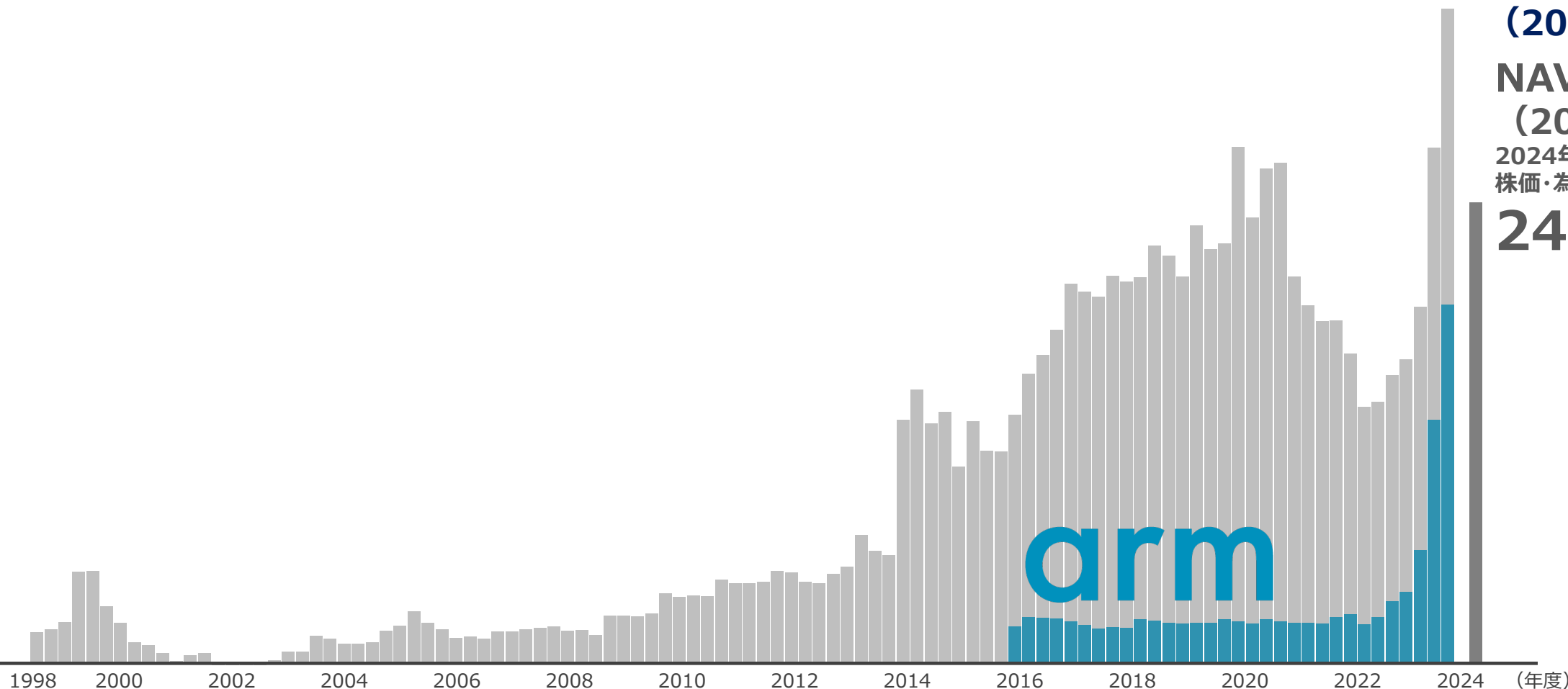
主にアーム株の上昇がNAV成長を牽引

NAV **35.3兆円**
(2024年6月末)

NAV 試算値
(2024年6月末)

2024年8月6日時点の
株価・為替レート適用

24.9兆円

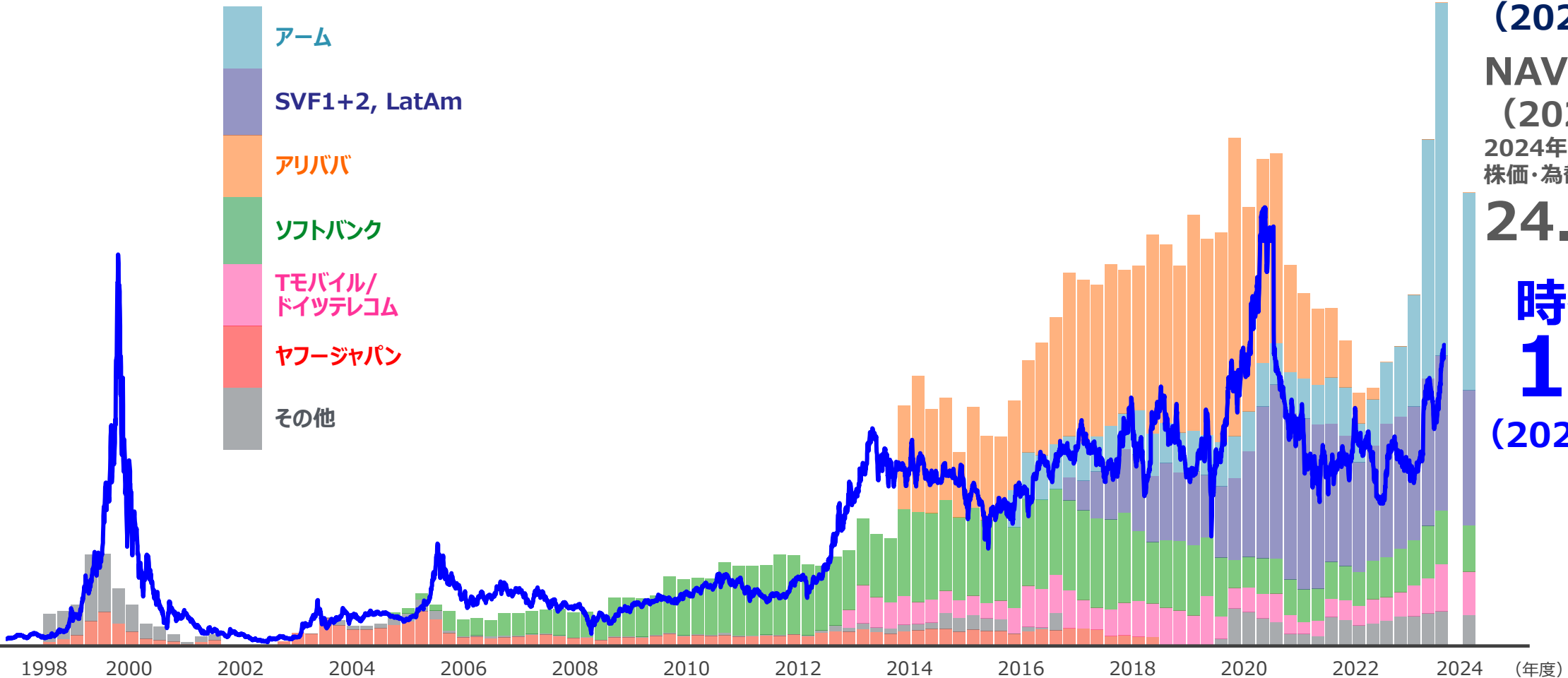


(注) 各四半期末時点

- NAV (Net Asset Value : 時価純資産) = 調整後SBG単体保有株式価値 - 調整後SBG単体純有利子負債
- NAVに関する情報は、推移のイメージを説明する目的で提供される参考値であり、将来のNAVを保証・示唆するものではない。
- 試算値 (2024年6月末) : 2024年6月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、同年8月6日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値

NAVおよび時価総額の歴史

NAVの成長が時価総額の拡大を牽引



NAV **35.3兆円**
(2024年6月末)

NAV 試算値
(2024年6月末)

2024年8月6日時点の
株価・為替レート適用

24.9兆円

時価総額

15兆円

(2024年6月末)

(注) 各四半期末時点。時価総額はBloombergを基に当社作成。2024年6月末時点

- NAV (Net Asset Value : 時価純資産) = 調整後SBG単体保有株式価値 - 調整後SBG単体純有利子負債
- NAVに関する情報は、推移のイメージを説明する目的で提供される参考値であり、将来のNAVを保証・示唆するものではない。
- 試算値 (2024年6月末) : 2024年6月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、同年8月6日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値

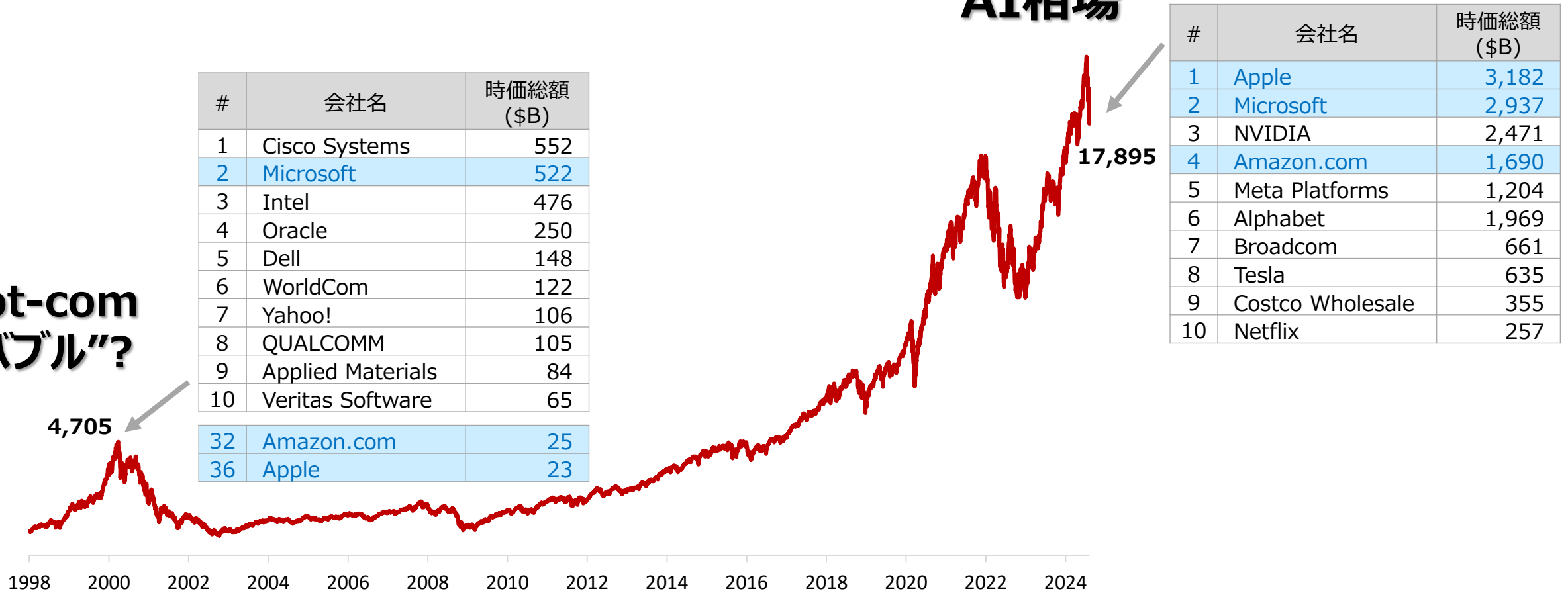
2000年 vs 2024年

新しいテクノロジーの評価は過熱と調整を繰り返し、最終的に実績で評価される

Nasdaq-100指数

AI相場

Dot-com
“バブル”?

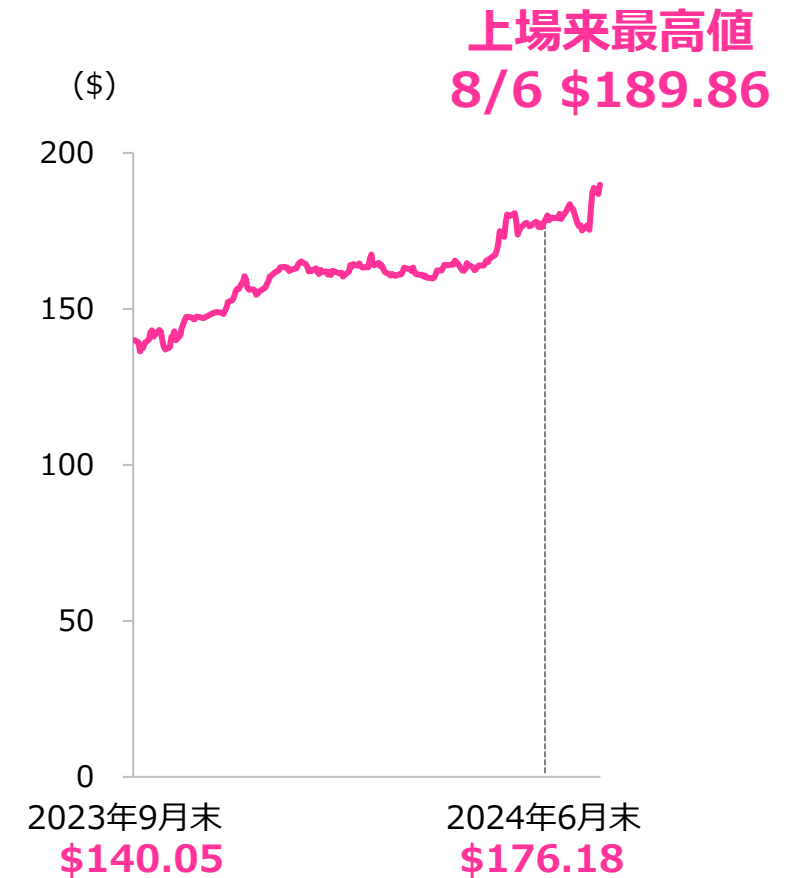
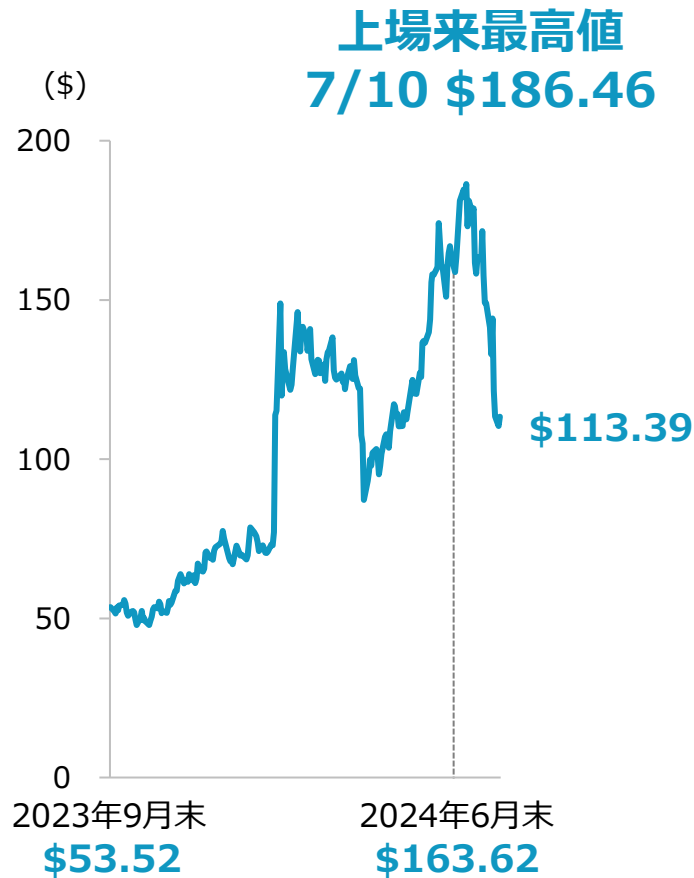


* BloombergおよびFactsetを基に当社作成。時価総額は2000年3月27日時点と2024年8月5日時点

主要上場株式：株価推移（2023年9月末～）

アームおよびSBKKは足元下落も、主要銘柄は上場来最高値を更新



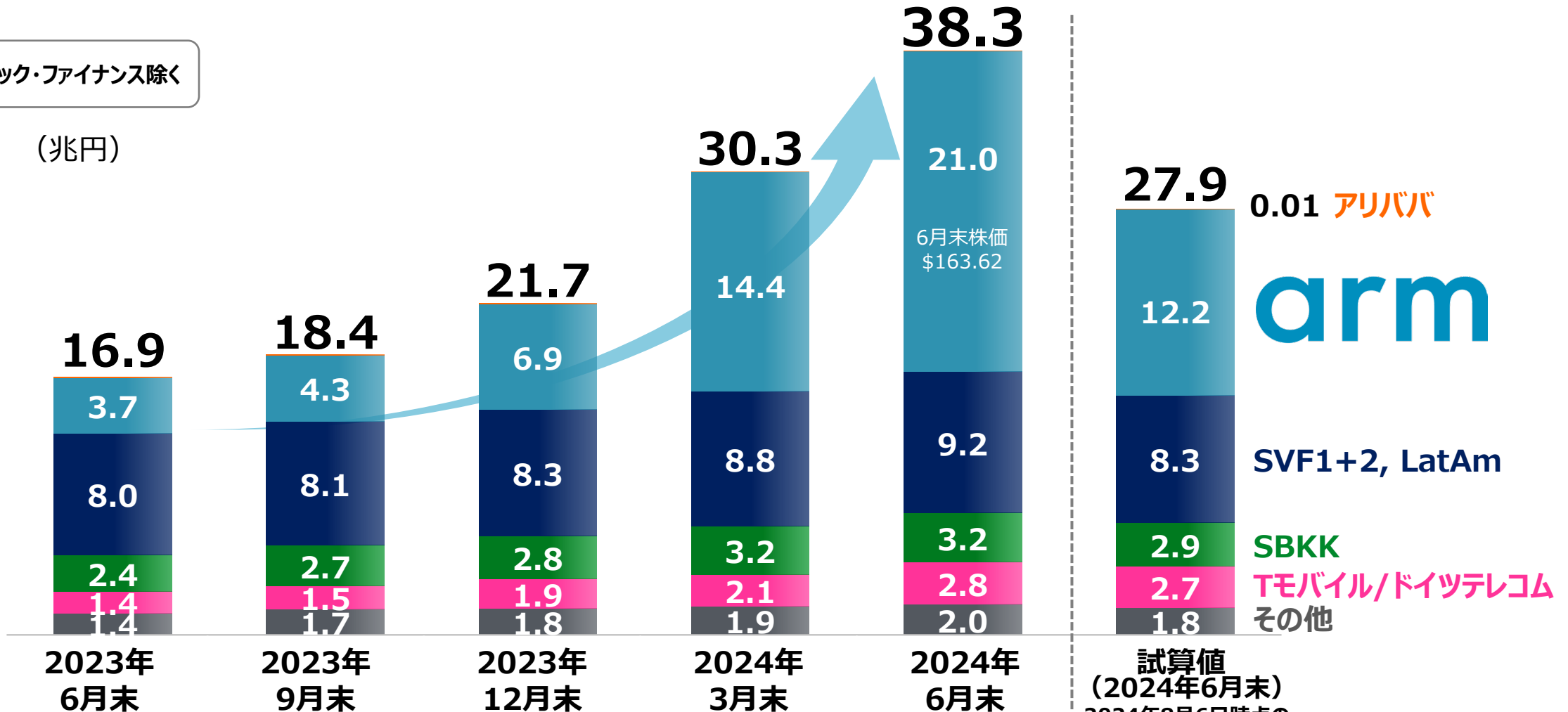
(注) Bloombergを基に当社作成。2024年8月6日時点。終値ベースの上場来最高値を記載

保有株式価値推移

アームの価値大幅拡大により、1年間で20兆円超増加（約2.3倍）

アセットバック・ファイナンス除く

(兆円)



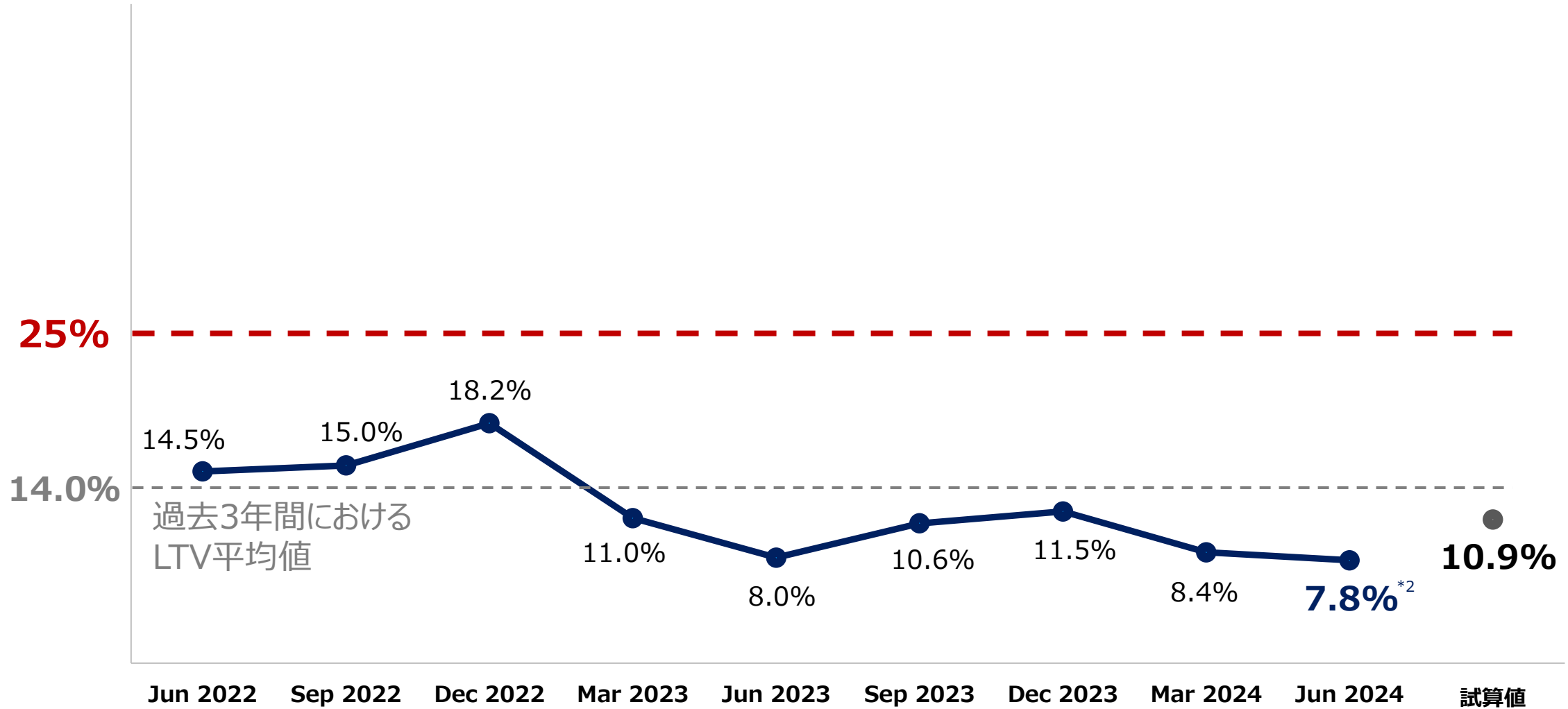
保有株式価値の詳細は、各四半期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendixを参照

試算値（2024年6月末）：2024年6月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、同年8月6日時点の株価・為替レートを用いて試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない。

* 上場株比率：2024年6月末時点のアーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他の上場株式を含む。（ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む）

LTVの推移*1

余裕のある水準で管理



試算値
(2024年6月末)
2024年8月6日時点の
株価・為替レート適用

• 試算値 (2024年6月末) : 2024年6月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、同年8月6日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない。

*1 各四半期末時点の数値を記載

*2 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値」および「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」を参照

手元流動性と今後の社債償還

社債償還2年分を大幅に超える潤沢な手元流動性を確保

手元流動性

4.6兆円^{*1}

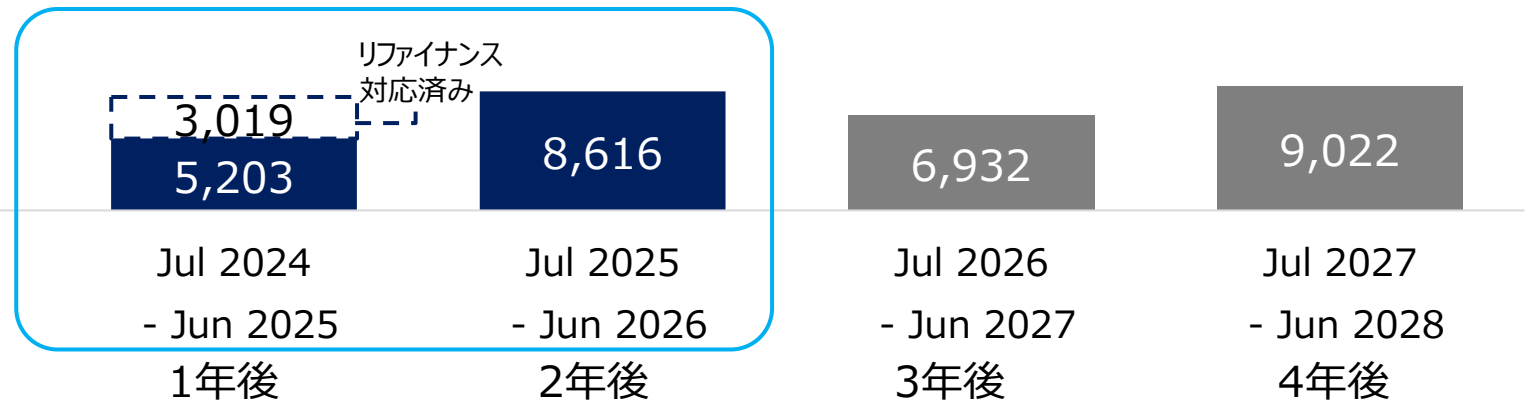


コミットメントライン未使用枠^{*2}

社債償還スケジュール^{*3}

(億円)

今後2年間の社債償還 (1.4兆円^{*4})



*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。）

*2 2024年6月末時点でコミットメントラインは全額未使用（7,950億円相当）

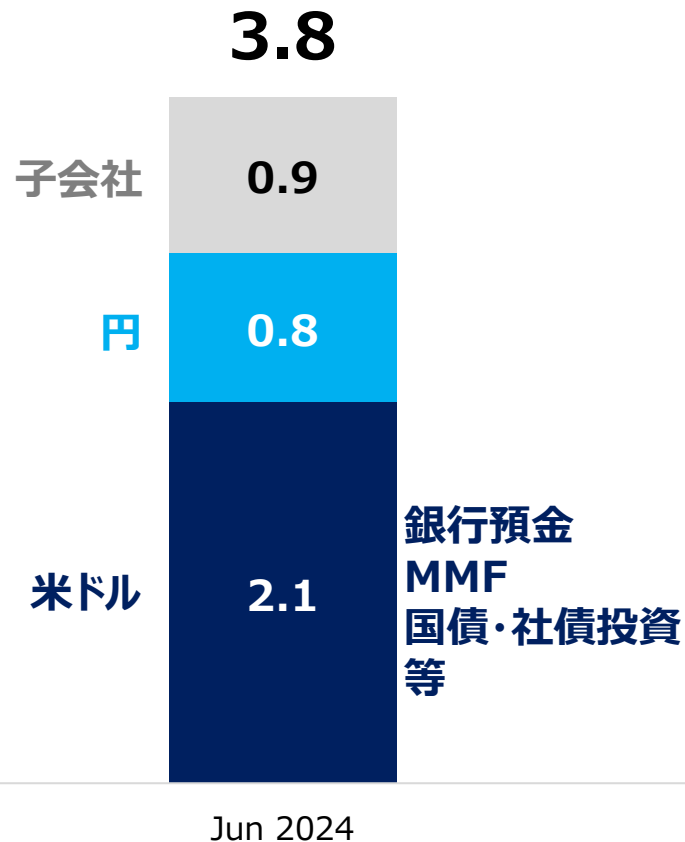
*3 2024年6月末時点発行残高 *4 2024年7月からの2年間の社債償還額から2024年7月に発行した外貨建シニア社債の発行額（3,019億円）を控除した金額

手元流動性の通貨内訳と利回り

主に米ドル預金で高利回りの運用を継続

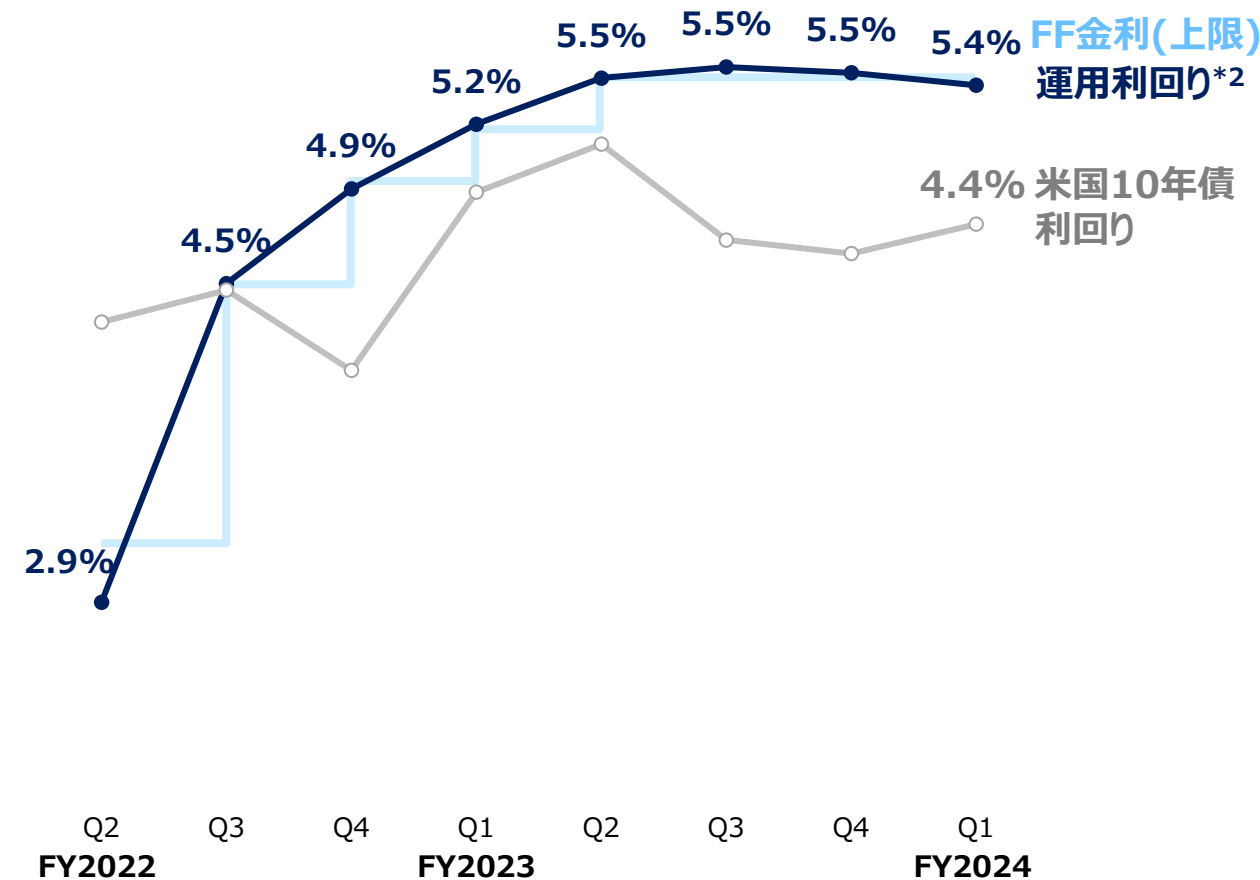
手元流動性の内訳*1

(兆円)



当社米ドル預金等の利回り

(%)

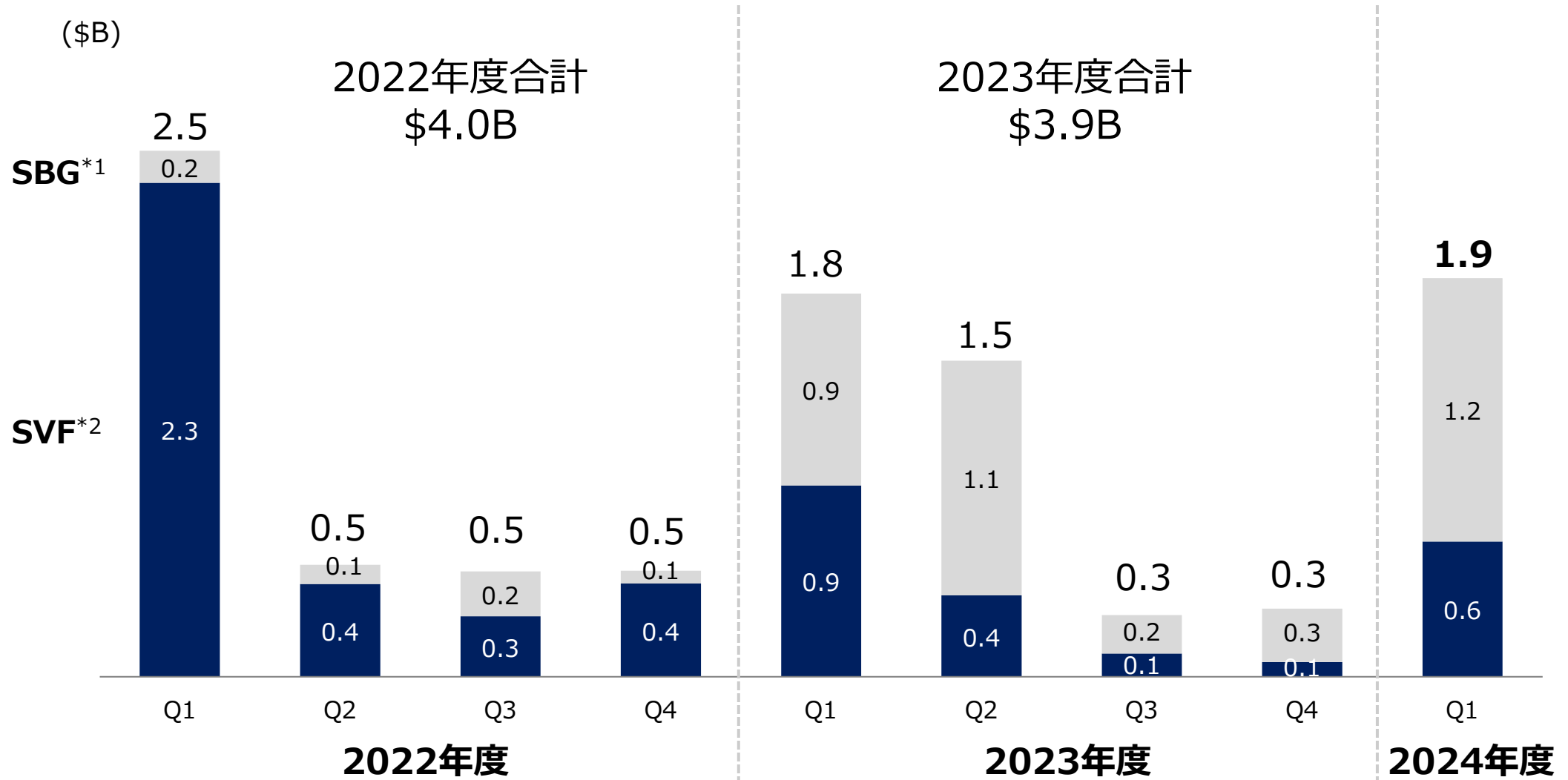


*1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物および債券投資は含む。）

*2 四半期平均

投資額の推移 (SVF+SBG)

Q1は\$1.9Bの投資を実行



*1 SBGおよび主な100%子会社からの投資額（米国債への投資を除く）+ Berkshire Grey（2023年7月）およびBalyo（2023年10月）の子会社化に伴う外部株主への支出額と両社が保有していた現金及び現金同等物との差額。グループ内取引に伴う投資額を除く。

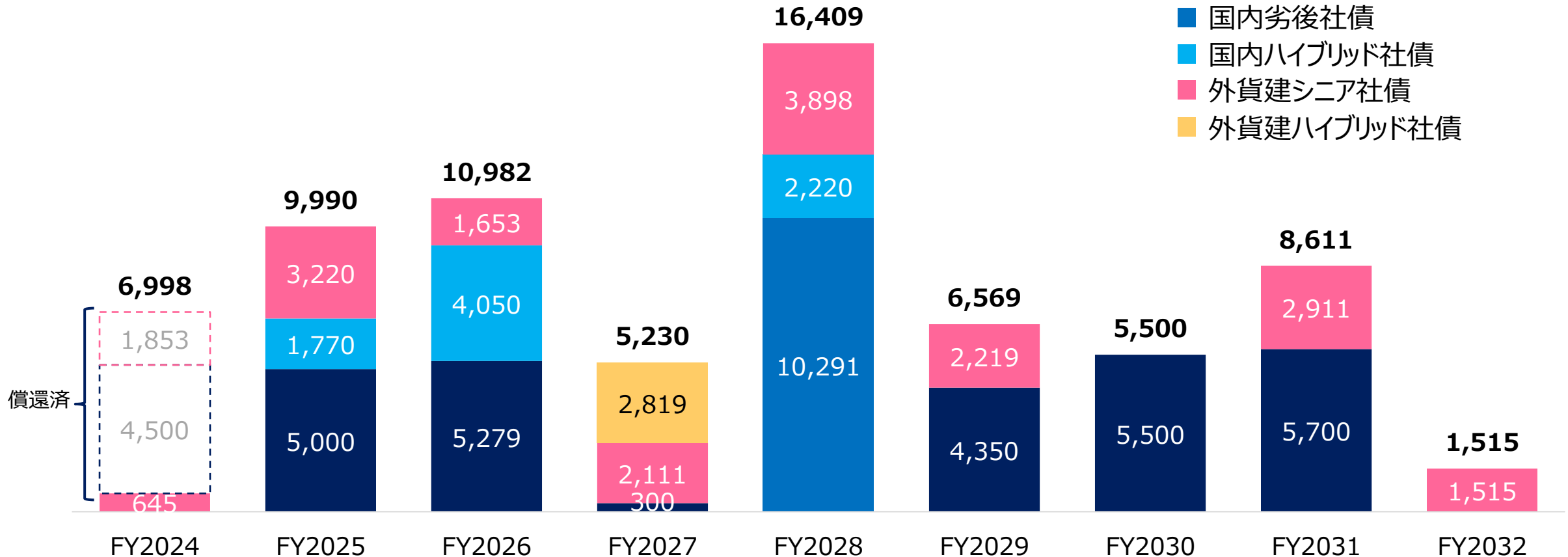
*2 SVF1、SVF2およびLatAmファンドにおける新規および既存投資先への追加投資の合計。株式交換を含む。SBGからSVFへの移管に伴う投資額を除く。

社債償還スケジュール

手元流動性および市場環境を考慮した起債運営を実施 2024年度償還分はリファイナンス対応済み

(億円)

- 国内シニア社債
- 国内劣後社債
- 国内ハイブリッド社債
- 外貨建シニア社債
- 外貨建ハイブリッド社債



・ 2024年6月末時点発行残高。但し、2024年6月に満期償還した国内シニア社債および7月に発行した外貨建シニア社債を含む。2024年6月償還の国内シニア社債および2024年7月償還の外貨建シニア社債は点線で表示。
 ・ ハイブリッド社債は、すべて初回コール日に早期償還するケース
 ・ 外貨建社債は、スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=161.07円、1ユーロ=172.33円にて換算

2024年の社債発行

既に1.5兆円相当の調達を実施し、今年度の社債リファイナンスは完了
 次回の償還は2025年4月

3月	4月	6月	7月
国内 リテール債	国内 ホールセール債	国内 リテール債	外債
5,500億円	1,000億円	5,500億円	3,019億円相当*

計1.5兆円相当

**社債償還および
 アーム取得対価未払金の支払に充当**

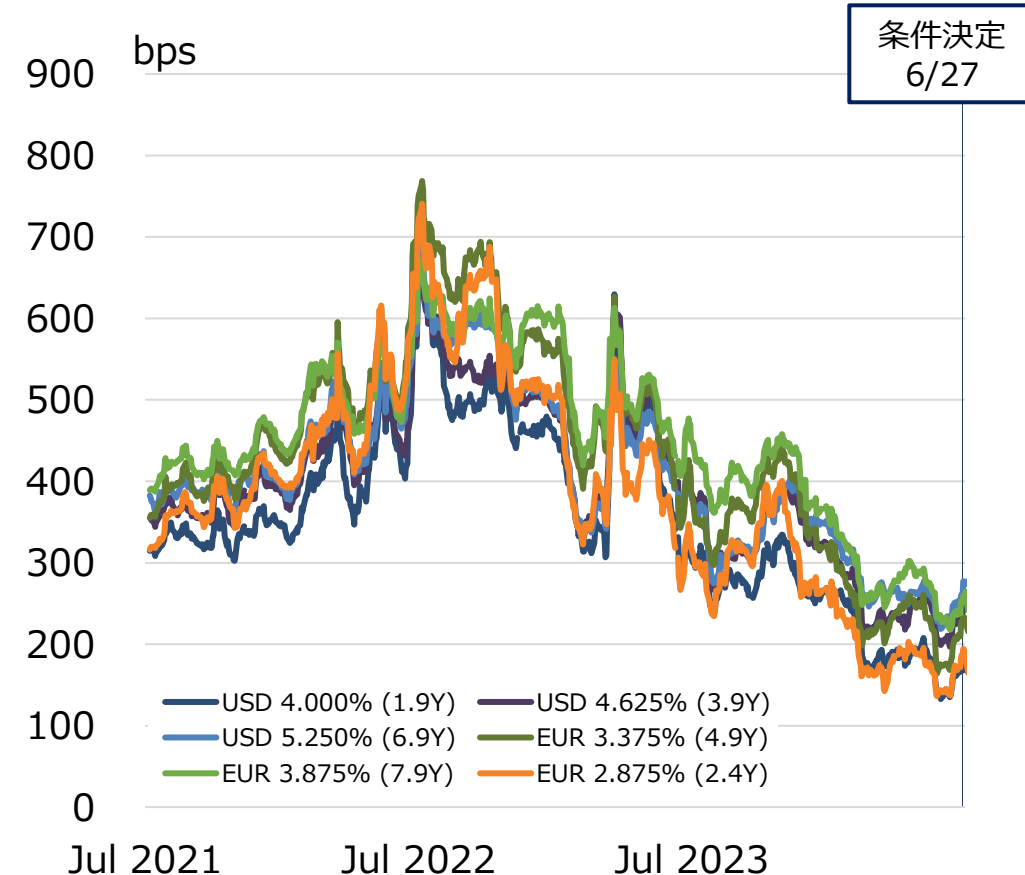
* スワップレートにて換算

外貨建シニア社債の発行（7月）

2021年以来3年ぶりの外貨建シニア社債を発行 当社クレジットスプレッドの継続的なタイト化を捉えて起債

発行総額	約\$1.9B（3,019億円相当） ^{*1}			
通貨	USD		EUR	
年限	5年	7年	4.5年	8年
発行額	\$400M	\$500M	€450M	€450M
利率^{*2}	6.750%	7.000%	5.375%	5.750%

当社外貨建シニア社債スプレッド^{*3}



*1 スワップレートにて換算

*2 ドル建7年債7.000%は円換算2.84%程度、ユーロ建8年債5.750%は円換算3.14%程度。Bloombergに基づく円換算レート（スワップコスト含まず）

*3 Bloombergより当社作成。Zスプレッド。2024年6月末時点

国内リテールシニア債の発行（6月）

3月リテール債に続き、強い需要を確認

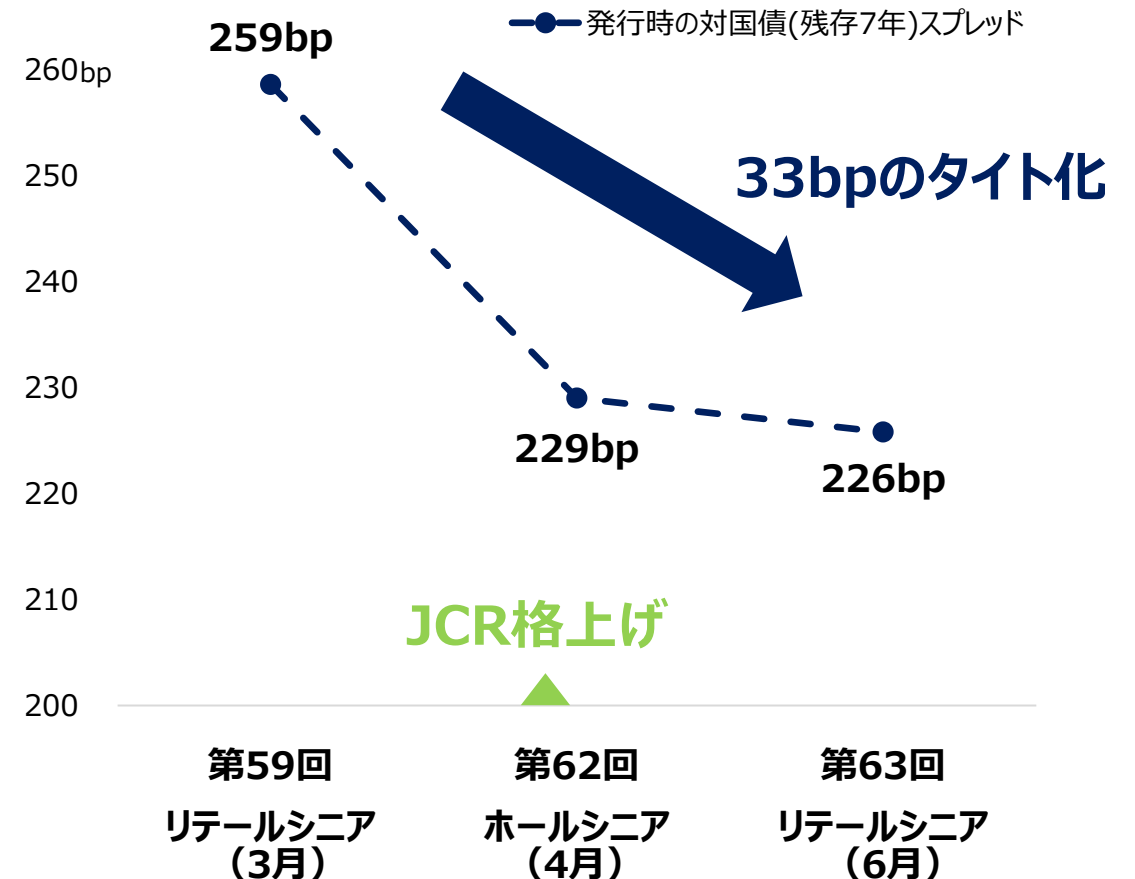
第63回 国内リテールシニア社債 (福岡ソフトバンクホークスbond)

発行額	5,500億円
年限	7年
利率	3.03%
販売件数*	約11.5万件
資金用途	社債償還およびアーム未払金の一部

継続的な発行を通じて
個人投資家の裾野を拡大

* 販売証券会社からのヒアリングをもとに当社集計

発行時スプレッド (直近国内債との比較)



投資家エンゲージメント

投資家・アナリストとの積極的な対話を通じて、信頼関係の構築・深耕を目指す
あらゆるステークホルダーを意識し、コーポレートアクションに反映

投資家エンゲージメント体制

日本・米国・英国の3拠点体制
IR部：計17名*1

+

他部門・部署も密接にエンゲージメントを実施

主要なイベント

- 株主総会
- 決算説明会
- アナリスト向け説明会
- グローバル投資家コール

ソフトバンクレポートの発刊 (アニュアルレポート)



https://group.softbank/ir/financials/annual_reports/2024

個人投資家

投資家数

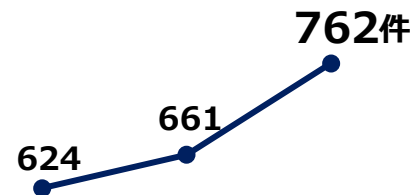
社債投資家
70万人*2

個人株主
16万人*3

リテール債継続発行を通じて当社理解を浸透

機関投資家

IR面談件数



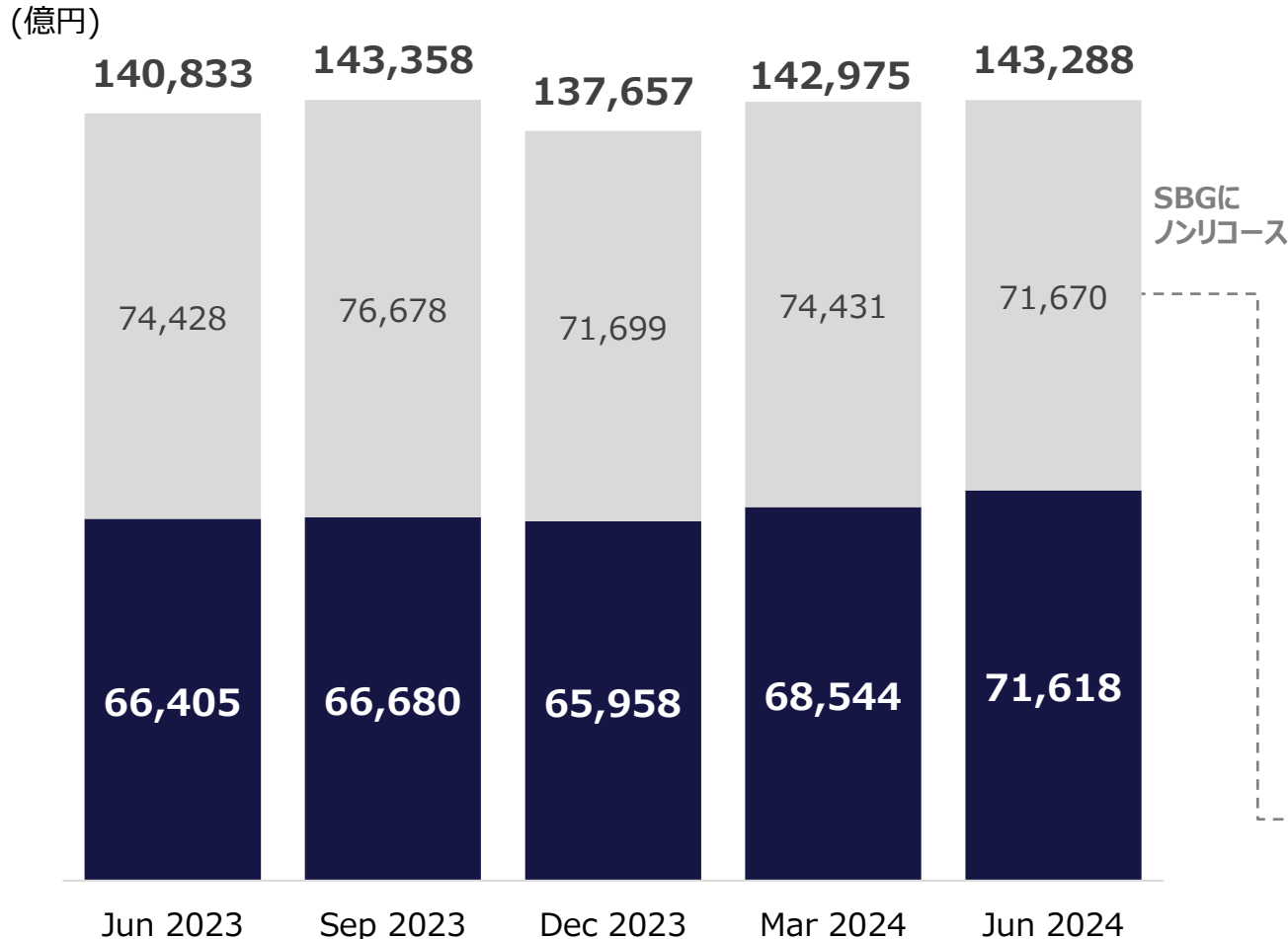
FY2021 FY2022 FY2023

エンゲージメント施策 (FY2023)

- カンファレンス参加・ノンディールロードショー実施
国内外エクイティ・デット計62回
- アーム事業説明会

SBG単体 有利子負債*1

株式先渡契約金融負債の減少によりノンリコース負債は減少も、主に国内債の発行により有利子負債全体はやや増加



2024年3月末からの主な変動要因	
株式先渡契約金融負債の減少	-3,866億円
マージンローンの為替影響	+813億円*2
社債の発行・償還による増加(ネット)	+2,000億円
外債の為替影響	+1,098億円*2

2024年6月末 内訳 (億円)		
	2024年6月末	対3月末
SBG 借入金		
銀行借入	3,302	+25
ハイブリッドローン	1,354	+1
小計	4,656	+27
SBG 社債・CP		
国内シニア債	25,937	+1,946
国内劣後債	10,196	+5
国内ハイブリッド債	7,921	+1
外債	20,525	+1,151
CP	1,680	-85
小計	66,259	+3,018
SBG リース負債	90	-3
子会社 有利子負債		
株式先渡契約金融負債	47,859	-3,866
ドイツテレコム株式を活用したカラー取引	5,250	+281
ソフトバンク株式を活用したマージンローン	4,991	+3
アーム株式を活用したマージンローン	13,570	+821
その他	612	+28
小計	72,282	-2,729
合計	143,288	+313

*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計

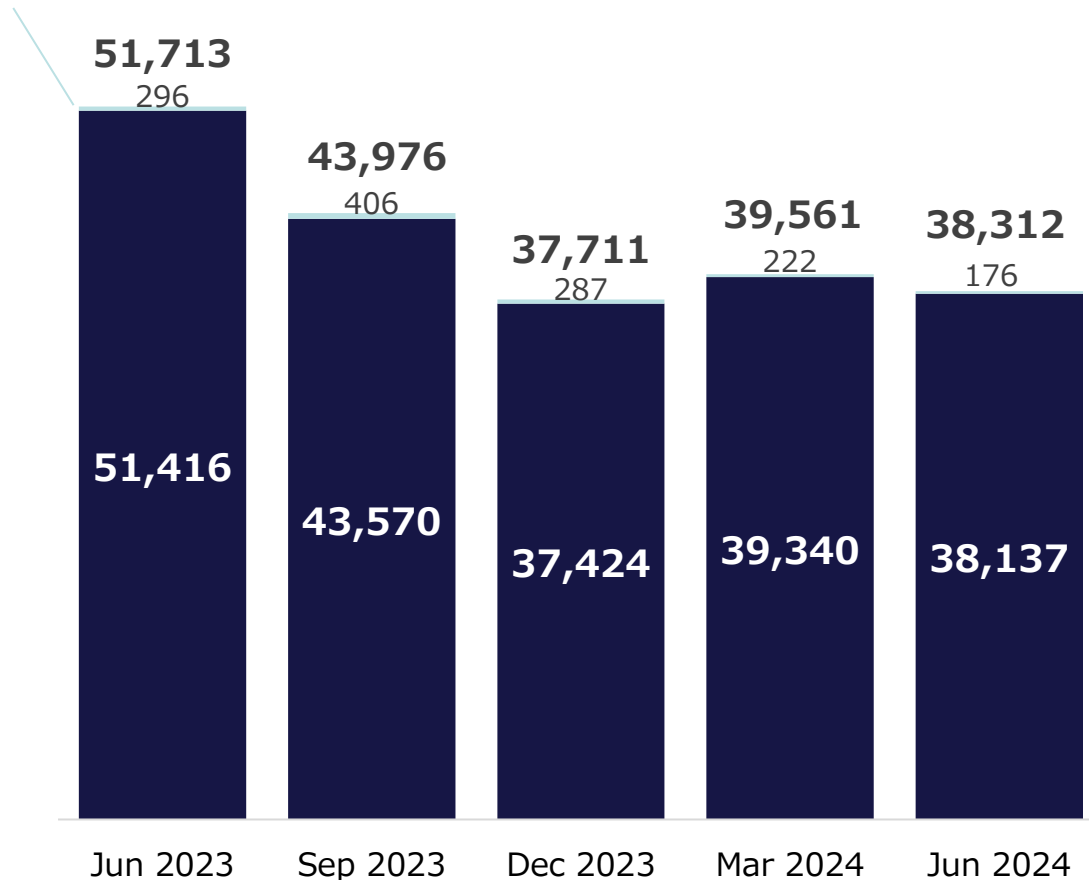
*2 為替影響は概算値

SBG単体 手元流動性

引き続き潤沢な手元流動性を確保

(億円)

SB Northstar



2024年3月末からの主な変動要因	
増加	減少
・国内債の発行 (+6,500億円)	・Tモバイル株式カラー現金決済 (-5,483億円) *2
・投資先の売却・資金化 (+3,123億円)	・国内債の満期償還 (-4,500億円)
・米ドル預金等の為替影響 (+960億円) *1	・SVF2・LatAmへの拠出金 (-\$0.3B)

(注) 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等) + 債券投資。SBG単体ベース

・ 2023年9月末より、SBG単体手元流動性にSB Northstarの債券投資を含む

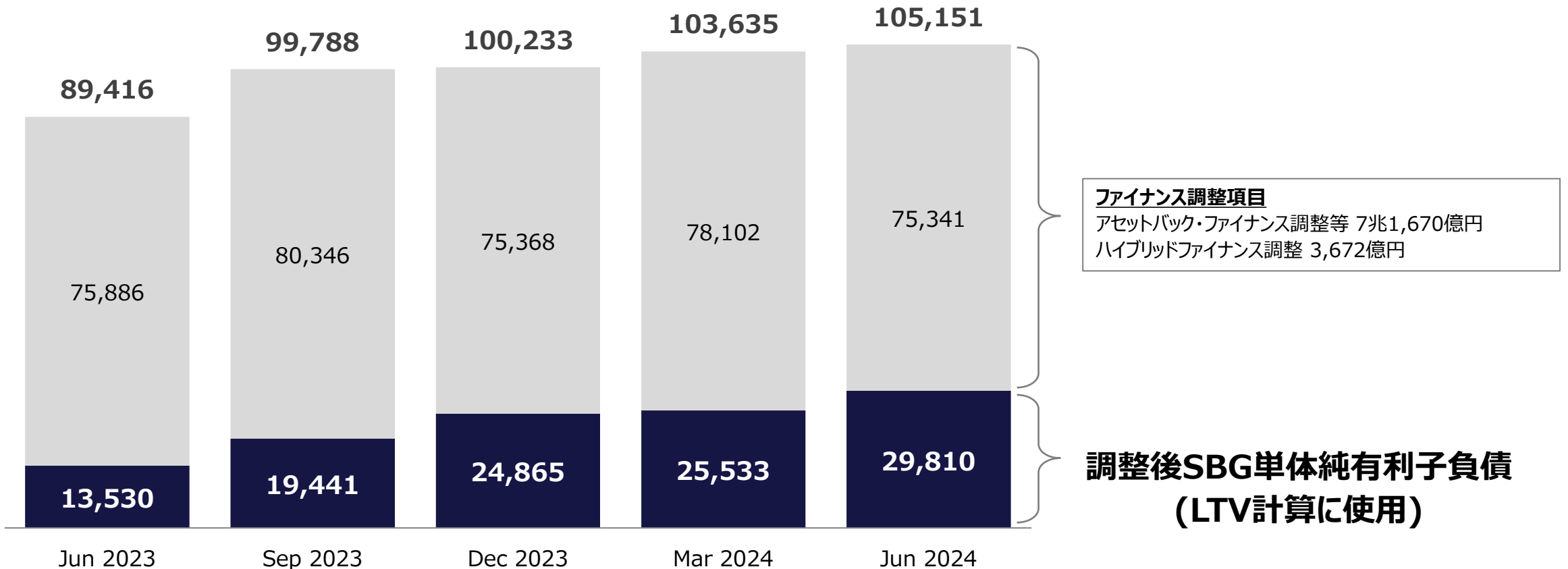
*1 2024年6月末時点の米ドル預金等の残高に対する為替レートの変動 (概算値)

*2 2024年6月に実行した現金決済のための支出 (4,102億円) に加え、2024年7月に実行した現金決済のためにQ1に支出した預託金 (1,382億円) を含む。

SBG単体 純有利子負債

主にSBG単体有利子負債の増加により、調整後純有利子負債は増加

(億円)



(注) 詳細は、Appendix 「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」を参照

FY2024 調達・運用方針

市場環境を注視しながら柔軟に手段と規模を選択

商品	方針
国内債	主にリファイナンスを想定
外債	主にリファイナンスを想定
銀行ローン・短期性調達	コミットメントライン*1・金銭信託・CPは継続的にロール
アセットバック・ファイナンス	上場株29兆円*2を活用した調達の多様化を常に検討
ハイブリッド・ファイナンス	主にリファイナンスを想定 (劣後ローン840億円の初回コール日は11月)
余資運用	MMF・国債・社債など運用の多様化を継続

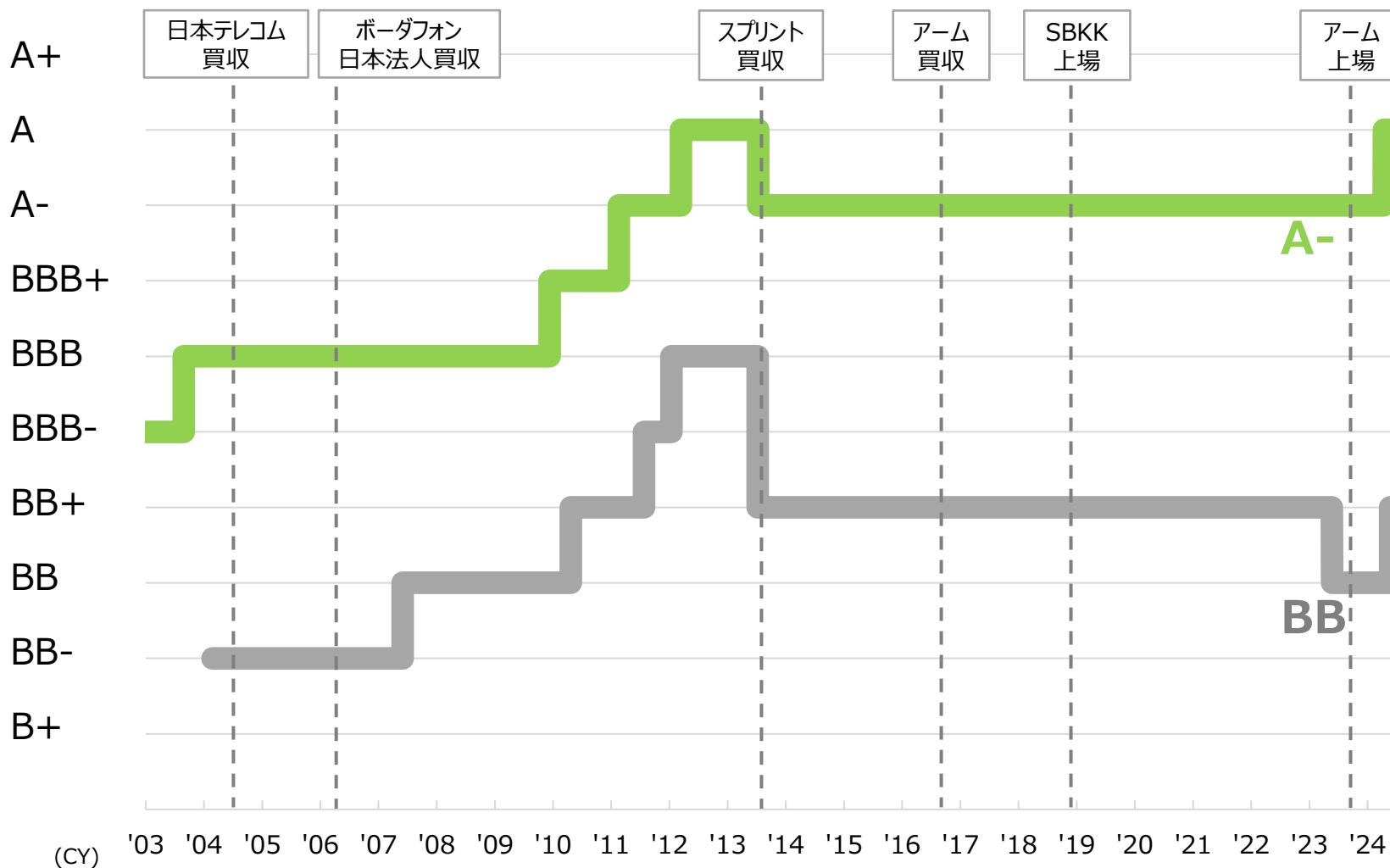
今年度のリファイナンス完了

*1 2024年6月末時点のコミットメントライン枠7,950億円相当は全額未使用

*2 2024年6月末時点。アーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、アリババを含む。アセットバック・ファイナンスを除く。アームの取引対価未払金控除前。

SBGの格付推移

12年ぶりの格上げ



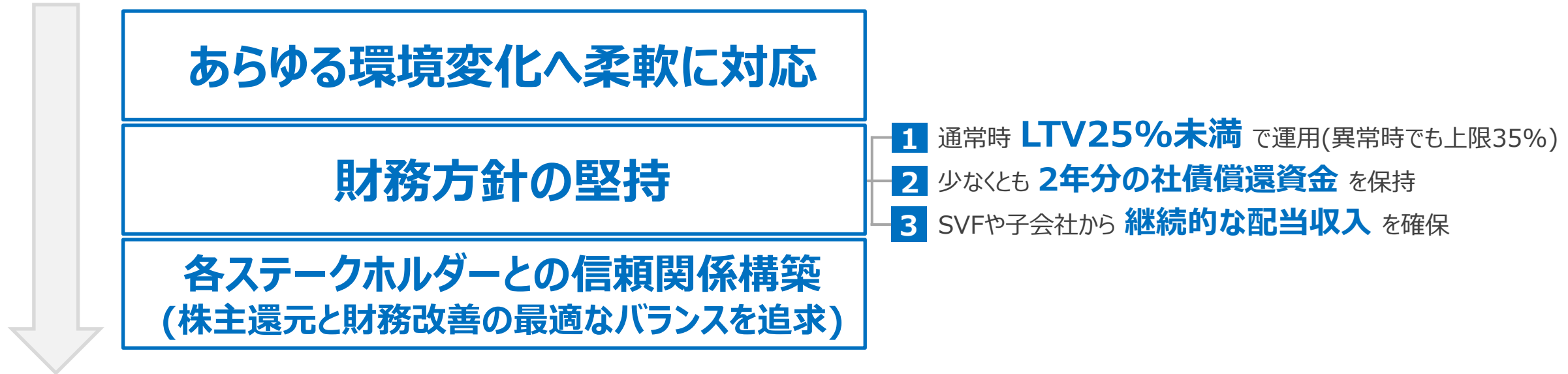
JCR
A
(安定的)

S&P
BB+
(安定的)

わずか1年で回復

(注) 2024年8月6日時点

不変の財務原則



FY24 財務戦略

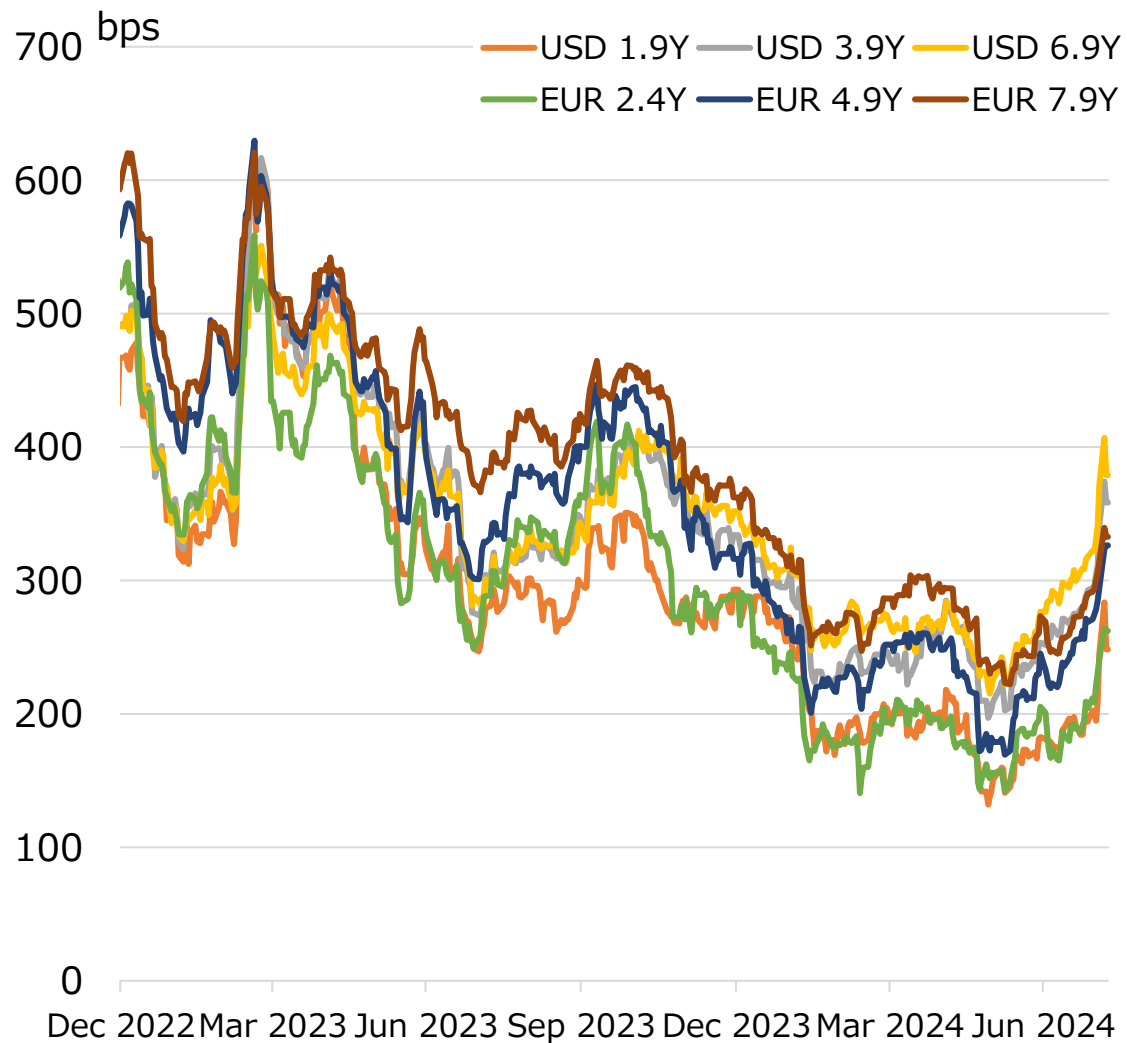
- 潤沢な手元流動性の有効活用
- 戦略投資を支えるノンリコース調達 of 積極活用
- ポートフォリオのモニタリング強化→回収と再投資

総額： **5,000**億円
(上限)

取得期間：2024年8月8日～2025年8月7日

Appendix

SBG シニア外債スプレッド



SBG 5年CDS



(注) 2024年8月6日時点。BloombergおよびCapital IQを基に当社作成。2021年7月発行のシニア外債のZスプレッドを参照

2024年6月末：保有株式価値（算出方法）

1USD=161.07円

(兆円)

44.4兆円
(調整前)

保有株式価値
(調整後) = 保有株式価値
(調整前)

アセットバック・ファイナンス
調整額

マージンローン
1.4兆円

株式先渡契約等
3.7兆円

マージンローン等
0.6兆円

カラー取引
0.5兆円

38.3兆円
(調整後)

株式先渡契約等 4.3

マージンローン 1.9

アーム 21.0

アリババ 0.01
SBKK 3.2

SVF1 3.9

SVF2 4.3

LatAmファンド 1.0

TEモバイル 2.4

その他 2.0

ドイツテレコム
0.4

21.0兆円 =

0.01兆円 =

3.2兆円 =

3.9兆円 =

4.3兆円 =

1.0兆円 =

2.4兆円 =

0.4兆円 =

22.4兆円 = 保有株式数 923百万株*1 × 株価 \$163.62*1 - 取引対価 未払金*2

3.7兆円 = 保有株式数 321百万株*1 × 株価 \$72.00*1

3.8兆円 = 保有株式数 1,915百万株 × 株価 1,964.5円

3.9兆円 =

4.3兆円 =

1.0兆円 =

2.4兆円 =

0.9兆円 =

各ファンドの
保有資産価値相当 × SBG
持分
+ 成功報酬等

保有株式数 85百万株 × 株価 \$176.18

保有株式数 225百万株 × 株価 €23.48

(注) 各計算式の詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細」および「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

*1 SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数および同証券の株価

*2 SVF1からのアーム株式買取に伴う未払金120億米ドル（1.94兆円相当）

Jun 2024

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値

(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債

2.98兆円

=7.8%

(V) 調整後
SBG単体 保有株式価値*1

38.26兆円



	アーム	アリババ	SBKK	Tモバイル	ドイツテレコム
調整前	22.38 ^{*2}	3.72	3.76	2.42	0.91
アセットバック・ファイナンス	-1.36	-3.72	-0.56	-	-0.54
調整後	21.02	0.01	3.20	2.42	0.37

SVF1	+3.88
SVF2	+4.34
LatAmファンド [〃]	+1.02

(注) 2024年6月末時点

*1 調整後SBG単体保有株式価値の各アセット別の詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細」を参照

*2 SBGの保有株式数×Arm株価（24.32兆円）-アーム取引対価未払金（1.94兆円）

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細①

(兆円)

保有株式	金額	計算方法
(a) アーム	21.02	
アセットバック・ファイナンス調整およびアーム取引対価未払金控除前	24.32	SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数×同証券の株価
アーム取引対価未払金	-1.94	SVF1からのアーム株式取得に伴う未払金（120億米ドル）
アセットバック・ファイナンス調整前	22.38	SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数×同証券の株価 - SVF1からのアーム株式取得に伴う未払金（120億米ドル）
アセットバック・ファイナンス調整	-1.36	SBGが保有する同社株式を活用したマージンローンによる借入の負債残高相当額（1兆3,570億円）
(b) アリババ	0.01	
調整前	3.72	SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数×同証券の株価
アセットバック・ファイナンス調整	-3.72	複数の株式先渡売買契約（カラー契約・フォワード契約・コールスプレッド）のうち、未決済分の満期決済金額（2024年6月28日の同社株価（米国預託証券）で算出）の合計額（3兆7,163億円）
(c) SBKK	3.20	
調整前	3.76	SBGの保有株式数×同社株価
アセットバック・ファイナンス調整	-0.56	SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額等（5,646億円）
(d) SVF1	3.88	SVF1の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
(e) SVF2	4.34	SVF2の保有資産価値相当に対するSBGの持分等
(f) LatAmファンド	1.02	LatAmファンドの保有資産価値相当に対するSBGの持分+成功報酬の見込み金額等

(注) 2024年6月末時点

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細②

(兆円)

保有株式	金額	計算方法
(g) Tモバイル	2.42	SBGの保有株式数×同社株価*1
(h) ドイツテレコム	0.37	
調整前	0.91	SBGの保有株式数×同社株価
アセットバック・ファイナンス調整	-0.54	2021年10月に実行した同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額（5,399億円）
(i) その他*2	2.00	上場株式：SBGの保有株式数×各上場株式の株価 非上場株式：SBGが保有する未上場株式等の公正価値（公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価）に基づいて算出 SB Northstar（上場株投資）：SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分
SBG単体 調整後保有株式価値	38.26	(a)～(i)までの合計額

(注) 2024年6月末時点

*1 Tモバイル株式を活用したカラー取引は、6月末までに現金決済に係る支払いが全額完了。ただし決済の一部は7月に実行されているため、6月末時点では株式先渡契約金融負債870億円を計上。LTV計算においては、6月末時点で全額の支払いが完了したため、当該カラーの現金決済が実行されたのみとし、カラー取引の対象株式全てを保有株式価値に計上。また、株式先渡契約金融負債870億円をSBG単体有利子負債から控除。

*2 SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債（マージンローンおよびプライムブローカレッジローンを除く）はSBG単体純有利子負債の一部と見なし、SB NorthstarのNAVの算出には含めない。（同社のマージンローンおよびプライムブローカレッジローンの残高は、2024年6月末においていずれもゼロ）

LTVの算出：SBG単体 純有利子負債

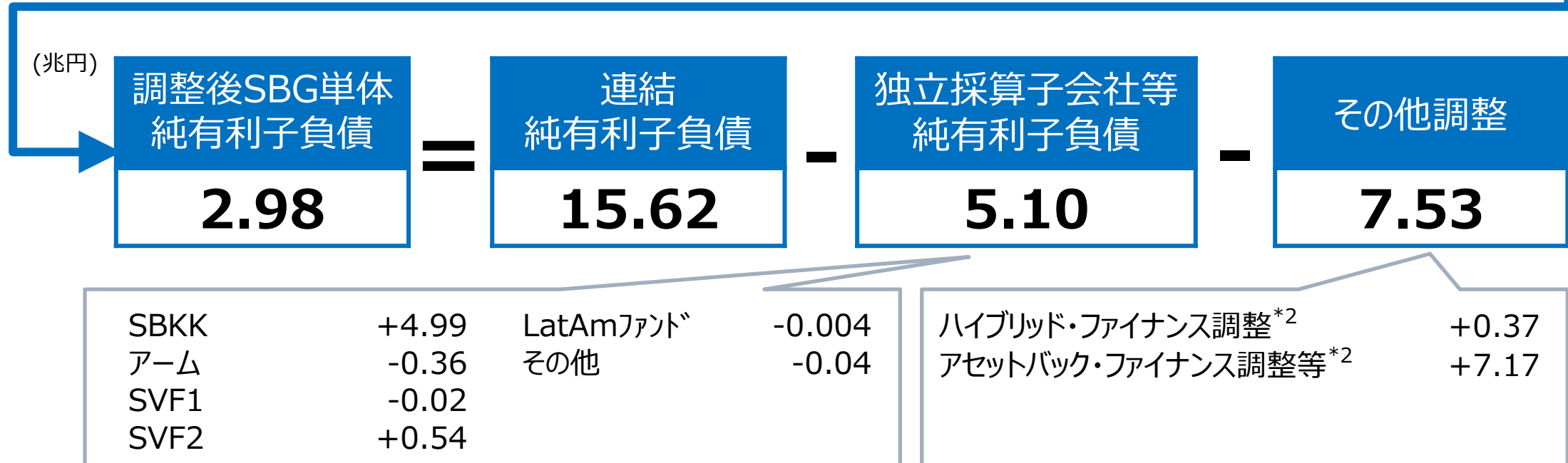
(L) 調整後
SBG単体 純有利子負債*1

2.98兆円

=7.8%

(V) 調整後SBG単体 保有株式価値

38.26兆円



(注) 2024年6月末時点

*1 各事業の純有利子負債はSBG連結外部に対する有利子負債のみ。PayPay銀行の「銀行業の預金－手元流動性」は含まない。

*2 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細

(兆円)

SBG単体 調整前純有利子負債	10.52	連結純有利子負債 - 独立採算子会社等^{*1}の純有利子負債
ハイブリッドファイナンス調整	-0.37	ハイブリッド債およびハイブリッドローンについて、期限付きのものは連結会計上、全額が有利子負債に計上されるため50%を有利子負債から控除、永久債については連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入。
アセットバック・ファイナンス調整等	-7.17	
アーム	-1.36	同社株式を活用したマージンローンによる借入の負債残高相当額（1兆3,570億円）
SBKK	-0.55	SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額等（5,525億円）
Tモバイル	-0.09	Tモバイル株式を活用した株式先渡売買契約（カラー契約）に係る株式先渡契約金融負債（870億円） ^{*2}
ドイツテレコム	-0.52	2021年10月に実行したドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額（5,250億円）
アリババ	-4.65	アリババ株式を活用した複数の株式先渡売買契約（カラー契約・フォワード契約）に係る株式先渡契約金融負債（4兆6,455億円）
SBG単体 調整後純有利子負債	2.98	

(注) 2024年6月末時点

・ 純有利子負債 = 有利子負債 - 手元流動性

・ 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資

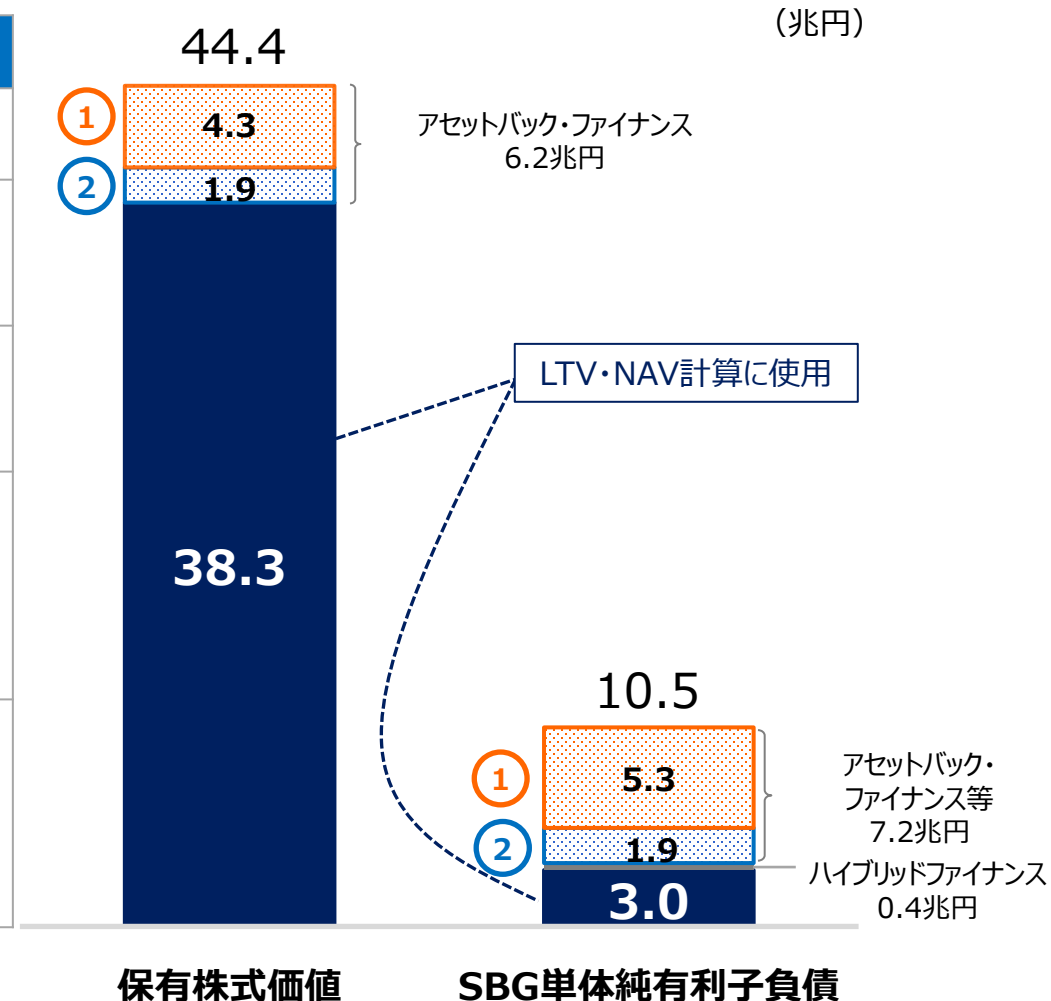
*1 独立採算子会社等はSB Northstarを含む。ただし、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債（マージンローンおよびプライムブローカレッジローンを除く）はSBG単体純有利子負債に含める。
(同社のマージンローンおよびプライムブローカレッジローンの残高は、2024年6月末においていずれもゼロ)

*2 Tモバイル株式を活用したカラー取引は、6月末までに現金決済に係る支払いが全額完了。ただし決済の一部は7月に実行されているため、6月末時点では株式先渡契約金融負債870億円を計上。LTV計算においては、6月末時点で全額の支払いが完了したため、当該カラーの現金決済が実行されたのみなし、カラー取引の対象株式全てを保有株式価値に計上。また、株式先渡契約金融負債870億円をSBG単体有利子負債から控除。

LTV・NAV計算におけるアセットバック・ファイナンス調整

ノンリコースのアセットバック・ファイナンスはデットから控除
同時に、決済に必要なアセット価値をアセットから控除

	① フォワード／カラー	② マージンローン
主な対象株式	アリババ	SBKK／アーム
内容	株式先渡契約*1に基づく資金調達（SBGにノンリコース）	株式を担保に借入を行う資金調達（SBGにノンリコース）
デット控除額	<ul style="list-style-type: none"> ・バランスシート計上金額 ・株価に関係なく不変 	<ul style="list-style-type: none"> ・バランスシート計上金額 ・株価に関係なく不変
アセット控除額	<ul style="list-style-type: none"> ・期末株価を基に算出した満期決済金額の想定額 ・株価水準によって変動 	返済に必要なアセット相当額（バランスシート上のデット計上額）
株価下落の影響	<ul style="list-style-type: none"> ・フロア価格を下回る株価では受渡金額が減少 ・追加担保等や期限前返済は不要 	<ul style="list-style-type: none"> ・一定の株価水準を下回る場合、追加担保や期限前返済が必要 ・返済金額は不変



(注) 2024年6月末時点

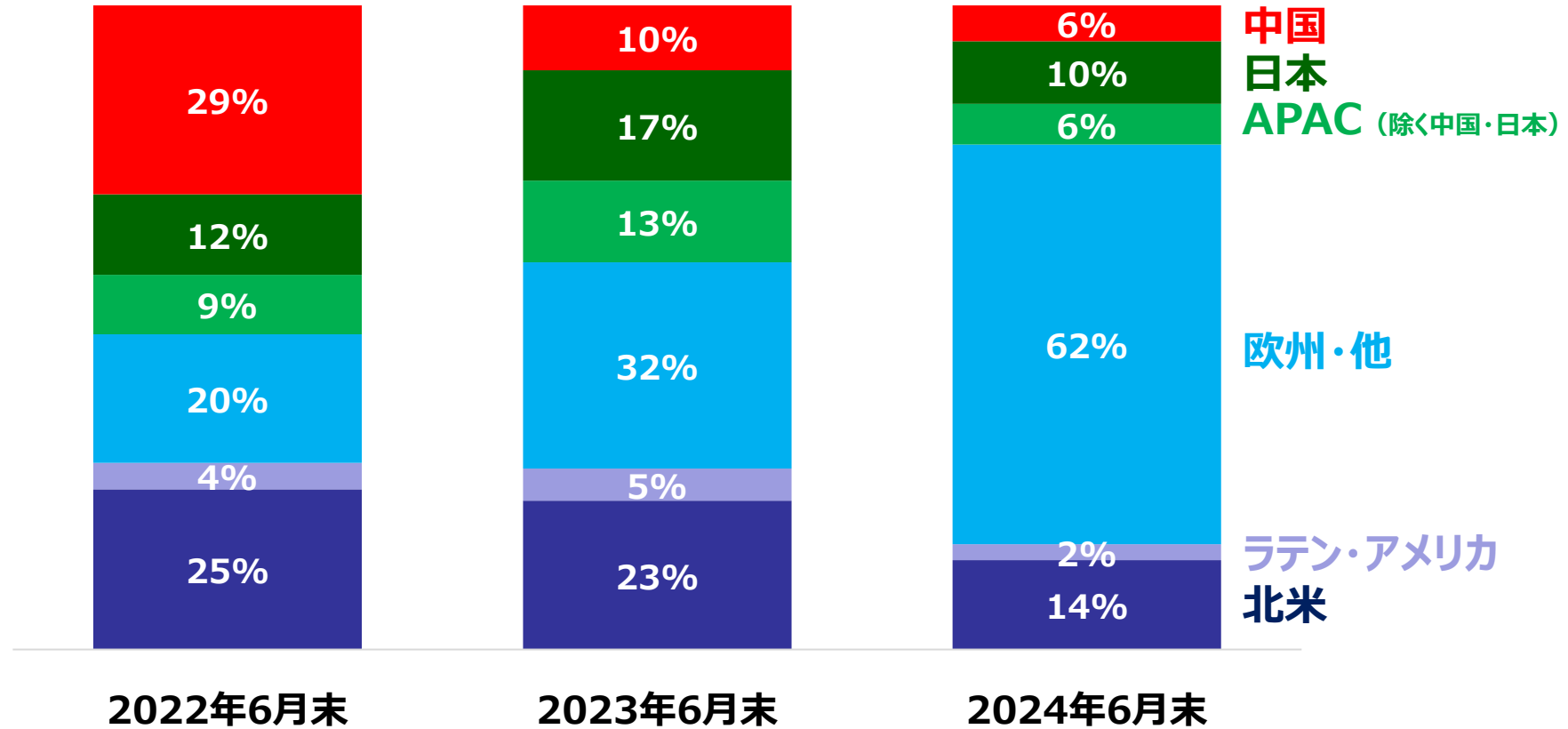
*1 あらかじめ合意された価格（フォワード）または価格レンジ（カラー）で満期に対象株式を売買する契約を締結する。

ポートフォリオの地域分散

中国株式の割合が大幅に減少

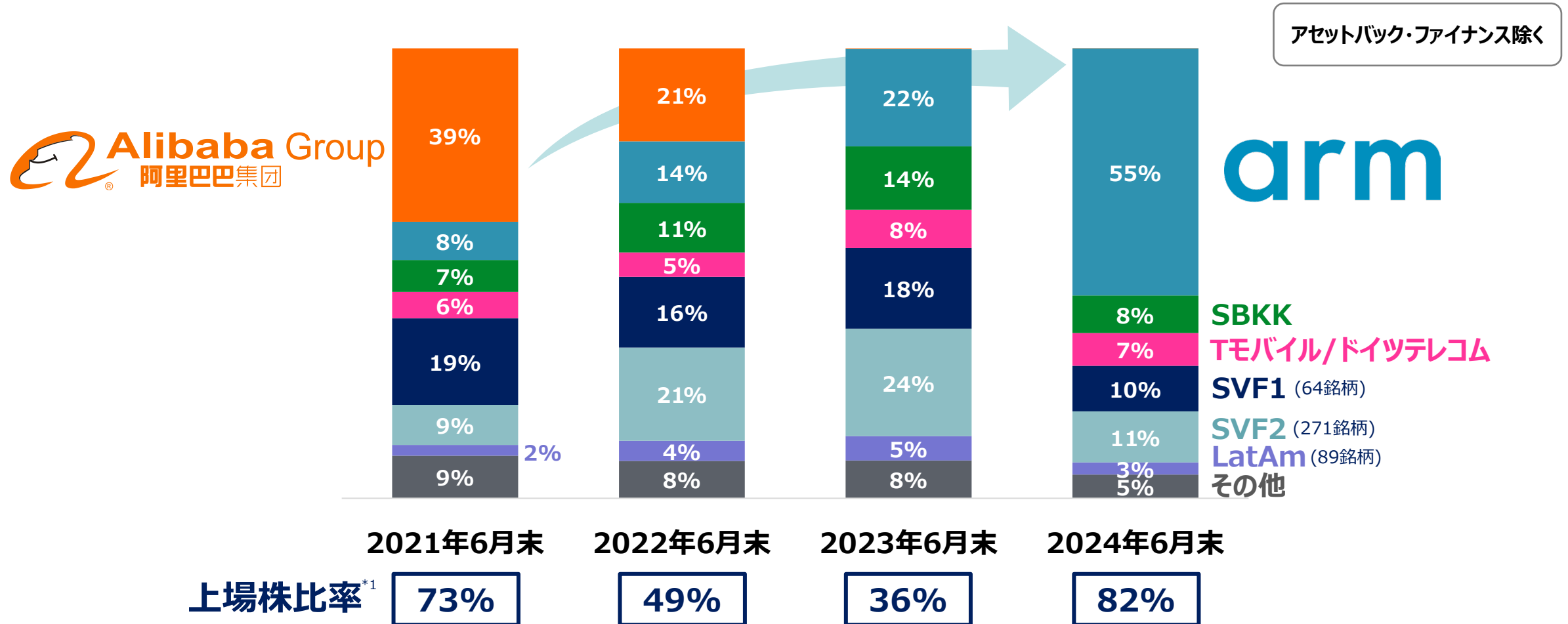
アームの価値増により欧州・他の割合が大幅に増加

アセットバック・ファイナンス除く



(注) 各投資先の本社所在地に基づき地域を分類
 中国：アリババ、SVF1・SVF2（中国相当）およびその他の中国投資の合計、日本：ソフトバンク、SVF1・SVF2(日本相当)およびその他の日本投資の合計
 APAC（除く中国・日本）：SVF1・SVF2（中国・日本を除くAPAC相当）およびその他の中国・日本を除くAPAC投資の合計
 欧州・他：アーム、ドイツテレコム、SVF1・SVF2（欧州・他相当）およびその他の欧州・他の投資等の合計、ラテンアメリカ：LatAmファンド、SVF1(ラテンアメリカ相当)およびその他のラテンアメリカ投資の合計
 北米：Tモバイル、SVF1・SVF2（北米相当）およびその他の北米投資の合計

保有株式価値の内訳



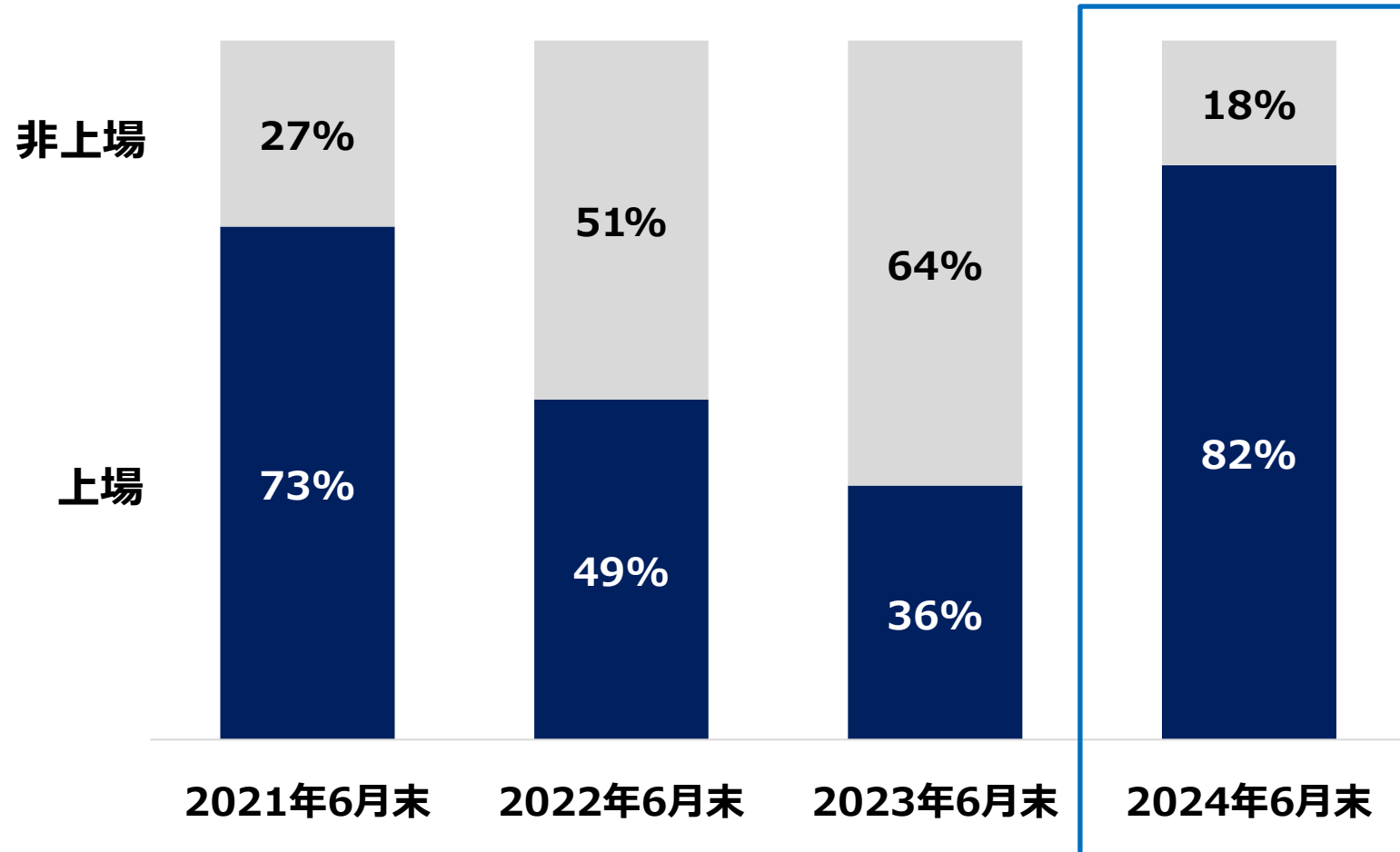
(注) 保有株式価値の各6月末時点の詳細は、各四半期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendixを参照

*1 アリババ、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他のうちの上場株式を含む。2024年6月末はアーム含む。
(ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)

上場株比率

上場株比率は82%。ポートフォリオの流動性はきわめて高い状況

アセットバック・ファイナンス除く



• 上場株比率：アリババ、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他の上場株式を含む。2024年6月末はアーム含む。
 (ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)

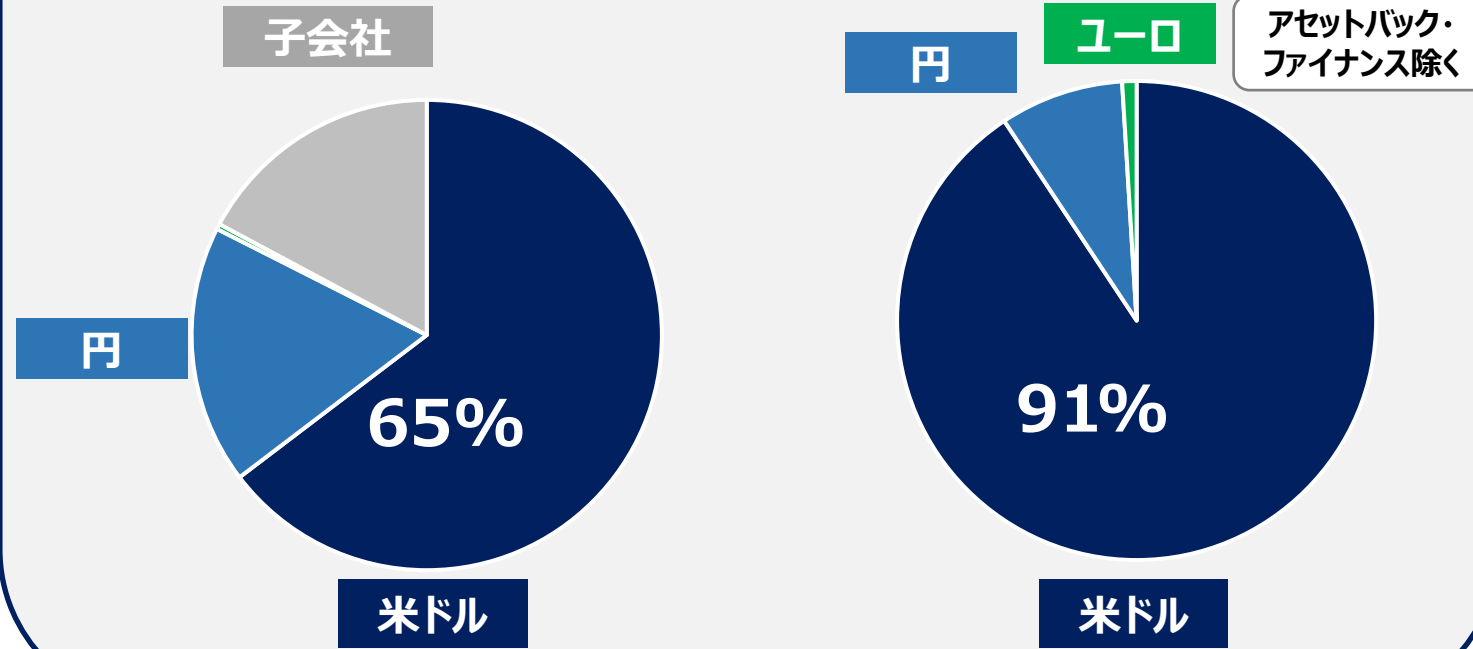
通貨内訳

投資と資金化のフローは大半がドルベース、負債は原則同通貨でのリファイナンスを想定

投資と資金化

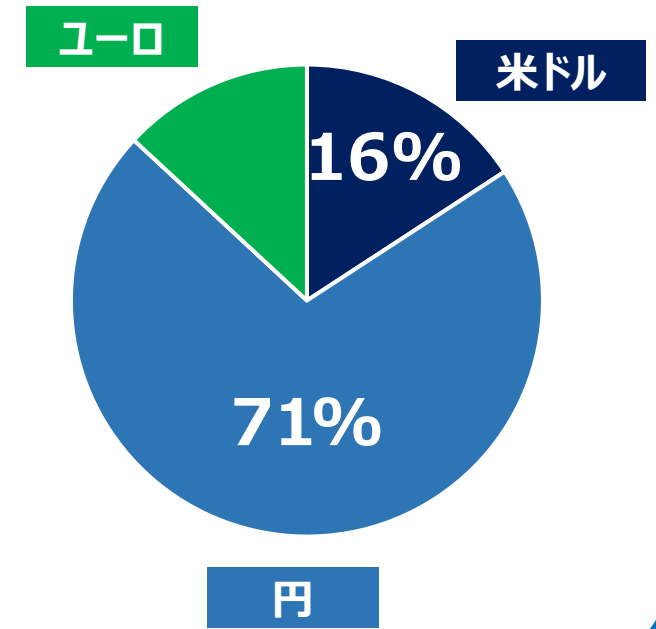
手元流動性：3.8兆円*1

保有株式価値：38.3兆円*2



負債構成

有利子負債*3：7.1兆円



(注) 2024年6月末時点。1ドル=161.07円、1ユーロ=172.33円を前提に、円建て換算

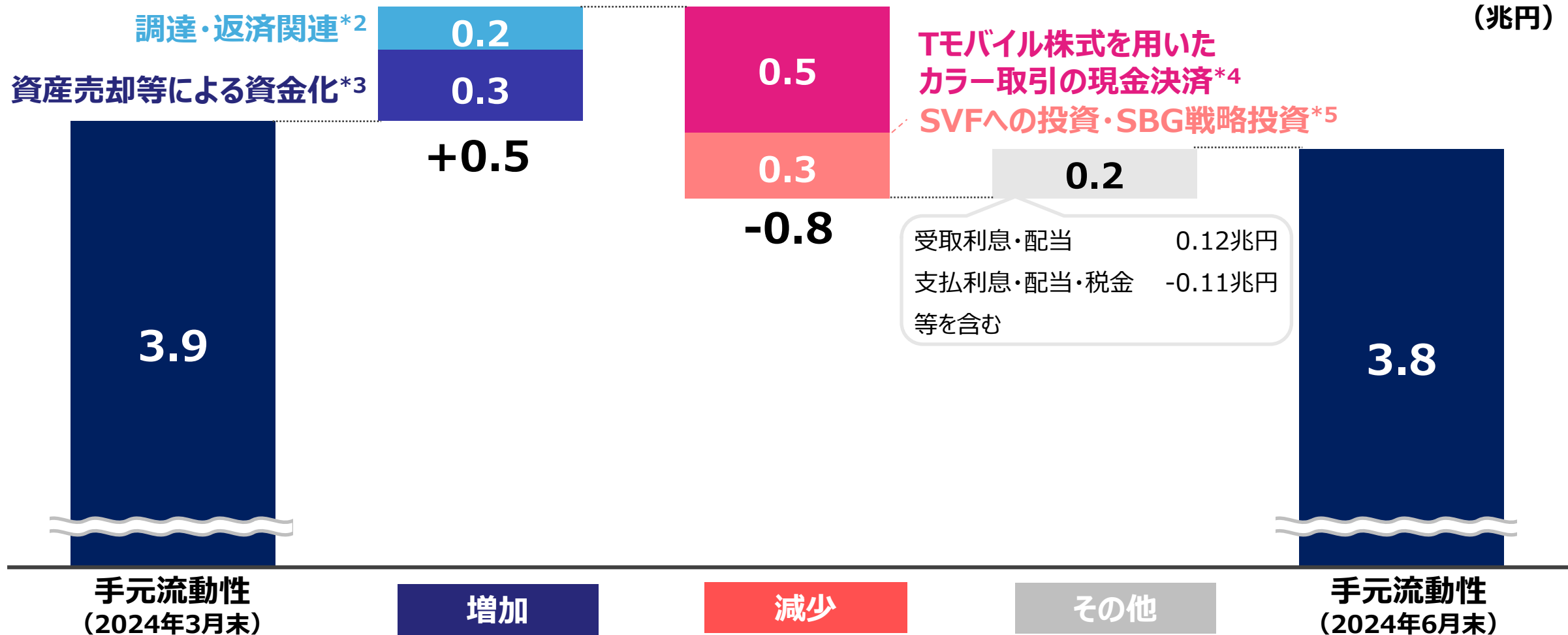
*1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物並びに債券投資は含む。）

*2 SBG単体保有株式価値。詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体保有株式価値」を参照

*3 2024年6月末時点のSBG単体有利子負債（ノンコースの有利子負債及び子会社有利子負債における「その他」を除く）

手元流動性増減要因 (FY2024Q1)

投資や現金決済等を実行も、資金化や調達を通じて潤沢な手元流動性*1を維持



(注) 各四半期の平均レート等により円換算

*1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。)

*2 調達・返済関連: SBGの社債償還・買入 (国内普通社債 (-¥450.0B) の満期償還等)。SBG社債発行 (+¥650.0B) 等をネットして記載

*3 資産売却による資金化: Fortress株式、Tモバイル株式の売却を含む

*4 Tモバイル株式を用いたカラー取引の現金決済: 2024年6月に実行した現金決済のための支出 (- ¥410.2B) に加え、2024年7月に実行した現金決済のためにQ1に支出した預託金 (- ¥138.2B) を含む。

*5 SVF投資・SBG戦略投資: SVF投資額 (-\$0.6B) およびSBG戦略投資額 (-\$1.2B) の合計。SVF投資額: SVF1、SVF2およびLatAmファンドにおける新規および既存投資先への追加投資の合計。株式交換を含む。SBGからSVFへの移管に伴う投資額を除く。SBG戦略投資額: SBGおよび主な100%子会社からの投資額 (米国債への投資を除く)。グループ内取引に伴う投資額を除く。

連結：有利子負債、手元流動性、純有利子負債

連結有利子負債*1

(単位:億円)

	Jun 2023	Sep 2023	Dec 2023	Mar 2024	Jun 2024
SBG単体	140,833	143,358	137,657	142,975	143,288
うち、SB Northstar	-	-	-	-	-
SVF1&2、LatAmファンド	14,199	5,422	5,132	5,479	5,831
ソフトバンク事業	62,406	63,260	64,719	63,211	66,420
その他（アーム等）	1,646	1,898	1,839	1,956	461
合計	219,085	213,937	209,347	213,620	215,999

連結手元流動性*2

(単位:億円)

	Jun 2023	Sep 2023	Dec 2023	Mar 2024	Jun 2024
SBG単体	51,713	43,976	37,711	39,561	38,312
うち、SB Northstar	296	406	287	222	176
SVF1&2、LatAmファンド	1,129	796	657	1,760	727
ソフトバンク事業	15,348	17,833	18,650	17,923	16,507
その他（アーム等）	3,888	4,510	4,693	5,523	4,261
合計	72,077	67,115	61,710	64,768	59,808

連結純有利子負債*3

(単位:億円)

	Jun 2023	Sep 2023	Dec 2023	Mar 2024	Jun 2024
SBG単体	89,120	99,381	99,946	103,413	104,976
うち、SB Northstar	-296	-406	-287	-222	-176
SVF1&2、LatAmファンド	13,070	4,626	4,476	3,719	5,104
ソフトバンク事業	47,058	45,427	46,069	45,287	49,913
その他（アーム等）	-2,241	-2,612	-2,854	-3,567	-3,801
合計	147,007	146,822	147,637	148,852	156,191

*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計。PayPay銀行の銀行業の預金は含まない。

*2 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。2023年9月末以降の手元流動性に債券投資が含まれるが、2023年9月末は国債投資のみ。PayPay銀行の手元流動性は含まず、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資（2023年12月末以降）を含む。

*3 PayPay銀行の「銀行業の預金 - 手元流動性」は含まない。マイナス表記はネットキャッシュ